

保証書(持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、**無料修理を行うことを、お約束するものです。**
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番 ZF910si	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間	対象部分 機器本体(消耗部品は除く) お買い上げの日から1年
お客様	お名前 様 姓 名 性別 性別 年 齢 年 齢 性別 性別 年 齢 年 齢
販売店	店名 住所 TEL()
上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。	

<無料修理規定>

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換

- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

故障内容記入欄

* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。



セパレート型 GPS&レーダー探知機
ZF910si 取扱説明書

- 3.0インチワイドTFT液晶ディスプレイ
- 全国地図搭載のフルマップレーダースコープ
 - *地名や道路、建物等の名称は表示されません。
 - *表示される地図データの更新はできません。
- 2画面表示切替え
 - ワンタッチでフルマップレーダースコープ画面とデジタルメーター画面を切替え。
- タッチパネル採用で簡単操作＆楽々操作
- GPS27識別
- 17バンド受信機能
- 誤警報低減機能
 - ホンモノの警報だけ、的確にお知らせする「インテリジェントキャンセル」等、快適なドライビングをサポートします。
- 最適モード選択機能
 - ふだんの生活圏内のときや遠くへドライブするときなど、最適な設定モード選択がカンタンにできます。
- GPS測位機能
- S-EXTRA/スーパーイエクストラ感度☆☆☆☆☆
- iDSP
 - 統合的デジタル信号処理技術(iデジタル)により、超高精度識別を実現。
- レーダーアラーム
- 自動制御機能
 - フレックスディマー、オートクワイアット。
- ity. ダウンロード機能 (SDカードダイレクト方式)
 - パソコンでGPS登録データをダウンロード更新。
- 今すぐ地図表示サービス
 - QRコードを読み取り、携帯電話に周辺の地図を表示します。

セパレート型 GPS&レーダー探知機

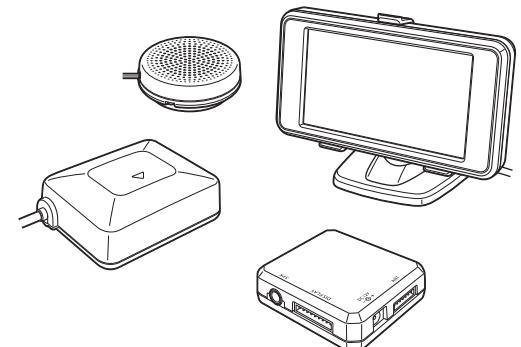
ZF910si

取扱説明書

12V車専用 ダウンロード対応

このたびは、弊社商品のレーダー探知機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、スピード取締り機の存在を前もってお知らせする受信機です。

この説明書をよくお読みのうえ、安全運転の良きパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。



ity.

intelligent telematics by yupiteru

ity.(アイティ)…それはカーライフに快適でインテリジェント(intelligent)な情報を提供するテレマティクス(telematics)という新しい技術——ユピテルから

*テレマティクス/telematics = telecommunication + informatics

- ・レーダー波を発射しない(光電管式やステルス型取締りなど)の場合、事前に探知することができませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

目次

はじめに

安全上のご注意	4
使用上のご注意	7
各部の名称と働き	8
表示部の取り付けかた	10
アンテナの取り付けかた	13
スピーカーの取り付けかた	15
ジャンクションユニットの取り付けかた	15
接続について	16
電源について	17
microSDカードの出し入れ	19
基本的な使いかた	20
液晶表示について	22

使いかた

● レーダー編	
電源と音量について	27
レーダー波受信時の動作について (レーダーアラーム)	28
レーダー波3識別(iDSP)について	29
● GPS編	
GPS測位機能について	30
GPS27識別について	31
警告させたい地点を登録する (マイエリア登録)	36
レーダー警報をキャンセルしたい地点を 登録する(マイキャンセルエリア登録)	39
● 無線編	
17バンド受信機能について	40
● 設定編	
最適モード選択機能について	44
各種設定のしかた	52
設定メニューのフローチャート	53
「レーダー」の設定項目について	60
「GPS」の設定項目について	65
「無線」の設定項目について	75
「表示・音」の設定項目について	82
「システム設定」の設定項目と 「GPS測位状況」	84

ity.

ity. ダウンロード機能	86
ity. MAPサービス	89

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名(車種)、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。

※修理期間中の代替機の貸し出しへは行っておりません。あらかじめ了承ください。

○保証期間中のとき

保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、製品の機種名をご確認のうえ、使用状況もいっしょにご相談ください。

取付、取扱方法に関するお問い合わせ

受付時間 10:00~18:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター **TEL. (0564)45-5599**

故障相談や修理のご依頼、販売店の紹介に関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:30 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

地 区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部 TEL. (011)618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部 TEL. (022)284-2501 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜とビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部 TEL. (03)3769-2525 〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部 TEL. (052)769-1601 〒465-0092 愛知県名古屋市名東区社台3-181
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	大阪営業所・サービス部 TEL. (06)6386-2555 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部 TEL. (082)230-1711 〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束1丁目34-22-102
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部 TEL. (092)552-5351 〒815-0035 福岡県福岡市南区向野2-3-4-2F

●上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますので了承ください。

●電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかげ間違ひのないようご注意ください。

その他

取締りのミニ知識	94
取締りレーダー波を受信 しにくい場合	95
仕様	96
故障かな?と思ったら	97
アフターサービスについて	99
保証書	裏表紙

安全上のご注意

つづく

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告 : この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意 : この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

●表示部付き本体、シガープラグコードについて

⚠ 警告

水をつけたり、水をかけない。また、ぬれた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。

穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。

機器表示部付き本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。

サービスマン以外の人は、絶対に機器表示部付き本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐにシガープラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

表示された電源電圧車以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機は、12Vマイナスアース車専用です。

ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用して拭かない…本体を傷めます。

万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

●シガープラグコード接続時

⚠ 警告

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、電源コードが傷んだら使用しない…感電やショートによる発火の原因となります。

シガープラグは確実に差し込む…接触不良を起こして火災の原因となります。

ぬれた手でシガープラグの抜き差しをしない…火災や感電、故障の原因となります。

シガーライターソケットやシガープラグの汚れはよく拭く…接触不良を起こして火災の原因となります。

シガーライターソケットは単独で使う…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 注意



シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らない…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずシガープラグを持って抜いてください。



お手入れの際は、シガープラグを抜く…感電の原因となります。

●使用について

⚠ 警告



運転中は絶対に操作しない…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。



警報したときに慌ててブレーキをかけたりしない…走行中に急ブレーキをかけたりすると大変危険です。

⚠ 注意



車から離れるときは、電源を切る…エンジンを止めても、シガーライターソケットに、常時電源が供給される車種がありますので、ご使用にならないときはシガープラグを抜いてください。



本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。



microSDカードの挿入口に異物があると、故障の原因になることがありますので、取り扱いにご注意ください。

●表示画面(タッチパネル)について

⚠ 警告



画面のタッチは指で軽く触れてください。



画面の反応がないときは、一度指を離してから再度タッチしてください。



画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れて、ケガの原因となります。

●取り付けについて

△警告



取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。



エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしない…万一のとき動作したエアバッグで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、シガープラグ使用時に配線が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。



バッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。

△注意



取り付けは確実に行う…落ちたりして、ケガの原因となります。



突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。

使用上のご注意

■本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

■電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの断熱ガラスなど)の場合、電波が受信しにくくなり、GPS測位機能(☞ 30ページ)が働かない場合や、取締りレーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

液晶表示部

- 表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- アイコン表示(☞ 26ページ)はGPS測位状況や各種設定状況により異なります。
- 表示部を強く押したり、衝撃を与えないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

シガープラグコードに関する注意

- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販の新しいヒューズ(1A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグを抜いて、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。
- シガープラグ内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

レーダーアラーム(☞ 28ページ)
に関する注意

- 走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。

• 猛い撃ちの取締り機(ステルス型取締り機)は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。(☞ 29ページ)

• レーダー波を使用しない速度取締り(光電管式など)の場合、事前に検知することができませんので、あらかじめご了承ください。

GPS測位機能(☞ 30ページ)
に関する注意

- 本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- GPS衛星の受信状態により、距離や速度に誤差を生じる場合があります。
- 車載TVをUHF56チャンネルに設定していると、GPS測位できない場合があります。UHF56チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。

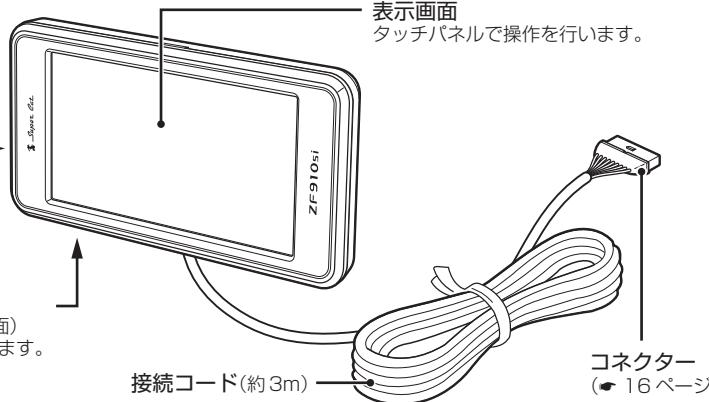
無線14バンド受信機能(☞ 40ページ)
に関する注意

- カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイヤー、電動ミラーなどのモーター/ノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなりますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー6識別(☞ 42ページ)は、働きません。

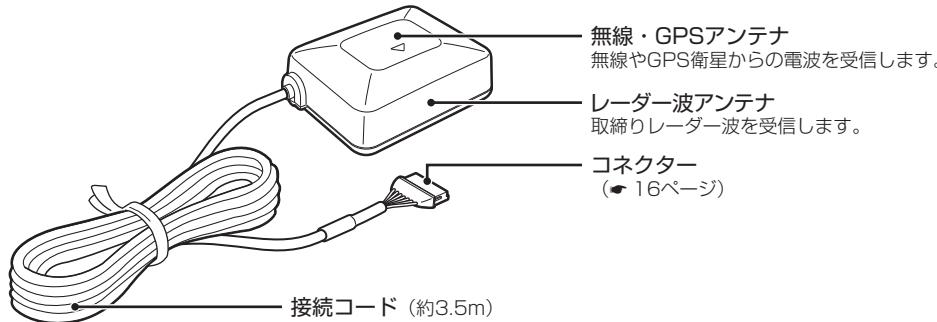
各部の名称と働き

表示部

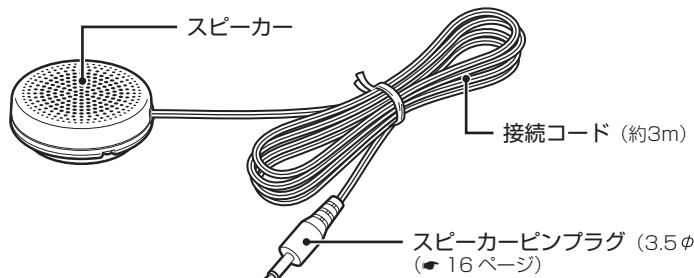
microSD カード挿入口
付属の microSD カード
が挿入されていないと、
本機は動作しません。
(☞ 19、88 ページ)



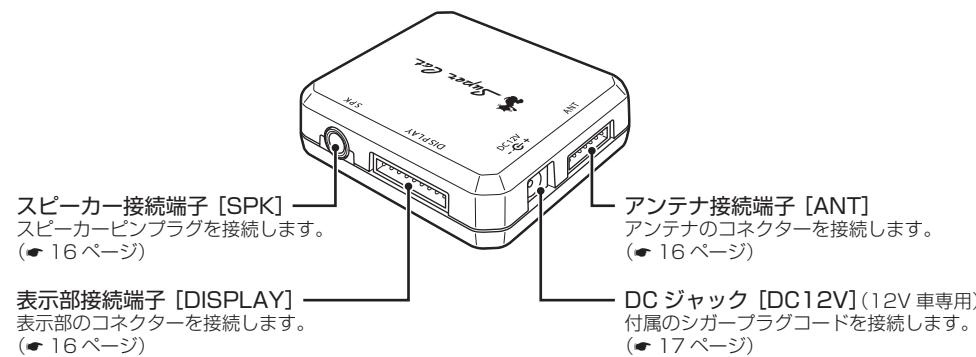
アンテナ



スピーカー



ジャンクションユニット



付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

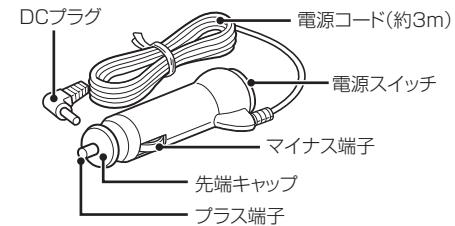
● ボールジョイント



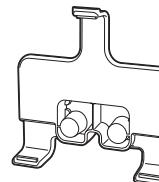
● ダッシュボードベース



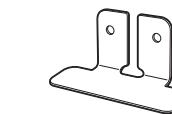
● 電源スイッチ付シガープラグコード



● ブラケット (表示部用)



● ダッシュボード 取付ステー(表示部用)



● microSDカード(1GB) (本機専用)

2本

- ブラケット固定ネジ
• ブラケット固定ネジはなくさないようご注意ください。万が一なくされた場合は、市販のネジ(M3×6mm ワッシャー付)で代用することができます。

● 粘着マット

1枚

● マジックテープ

1枚

● 両面テープ

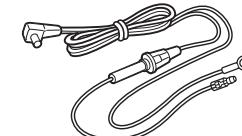
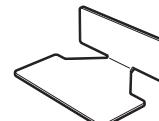
6枚

- 表示部取り付け用
- ジャンクションユニット用
- アンテナ用
- スピーカー用
- ダッシュボード取付ステー用
- ルームミラー取付ステー用

● 取扱説明書・保証書(本書)

1枚

● 電源直結コード (約3m)



表示部の取り付けかた

つづく

はじめに
本機は、自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットを採用しています。また、国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。

粘着マットの上手な使いかた

- 貼る場所の表面に、ホコリや汚れがないことを確認してください。
- 貼り付ける側の保護シートをはがし、しっかりと貼り付けてください。
- できるだけ水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
- ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなった場合は、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元します。

※ 粘着マットで安定した取り付けができる場合は、同梱のマジックテープまたは両面テープを使用し、固定してください。

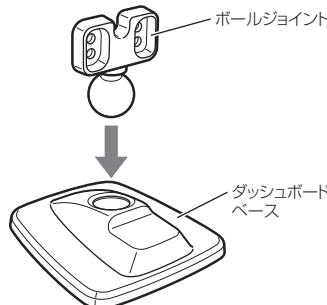
まれに、ダッシュボードが変色・変形(跡が残る)することがあります、あらかじめご了承ください。

表示部のお手入れについて

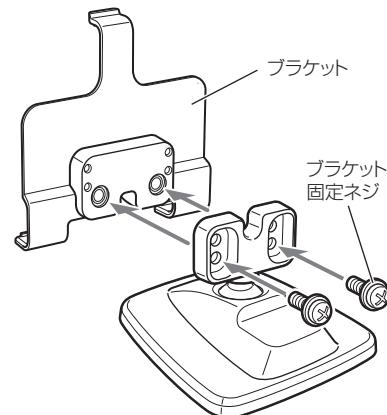
- 表示部に付いた汚れを清掃するときは、電源を切ってから、柔らかい布(メガネ拭きなど)で、から拭いてください。
- ぬれた布は使用しないでください。また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用して拭かないでください。

ダッシュボードに取り付ける

1 ボールジョイントとダッシュボードベースを取り付ける

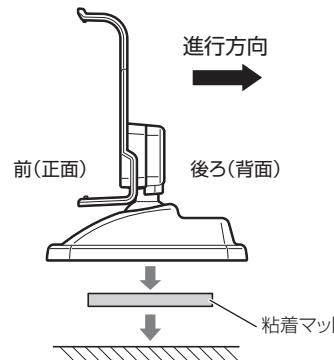


2 ボールジョイントにブラケットを取り付ける



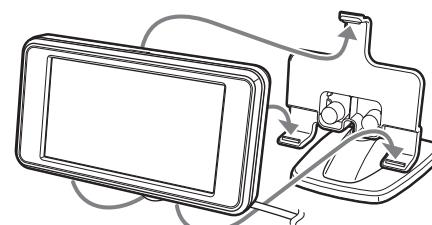
- ブラケット固定ネジはなくさないようご注意ください。万が一なくされた場合は、市販のネジ(M3×6mm ワッシャー付)を使用することも可能です。

3 ダッシュボードベースに粘着マットを貼り付け、ダッシュボードに取り付ける



- ダッシュボードベースは前後ろ逆に取り付けることも可能です。

4 表示部をブラケットに取り付ける

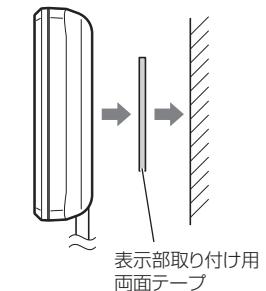
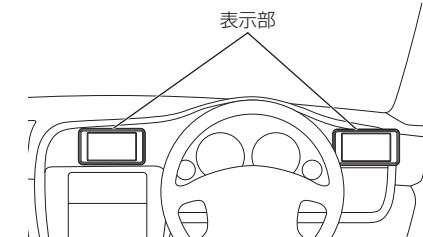


- 水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けないでください。
- 表示部あるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはされないようにしてください。
- 貼る場所の表面に、ホコリや汚れがないことを確認してください。
- ダッシュボードから外す場合は、表示部を外してから、ダッシュボードベースを持って、ゆっくりと行ってください。
表示部を取り付けている状態や、ブラケットを持って外すと、破損の原因となります。

両面テープで取り付ける(直付け)

1 付属の両面テープで、表示部を貼り付ける

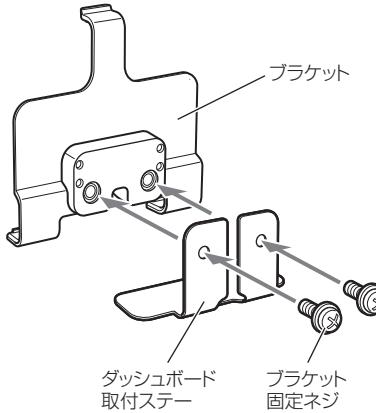
下記のイラストを参考に、見やすい場所に貼り付けてください。



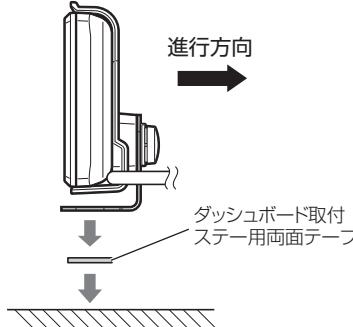
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。
- 水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けないでください。
- 表示部あるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはされないようにしてください。

ダッシュボード取付ステーで取り付ける

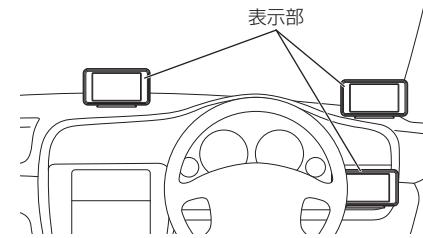
1 ダッシュボード取付ステーにブラケットを取り付ける



2 表示部をブラケットに取り付け、付属の両面テープを貼り付ける



3 ダッシュボードやメータ付近などに貼り付ける

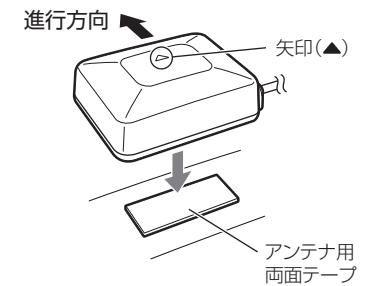


- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。
- 水がかかったり、温度差が激しい場所（エアコンの吹き出し口付近など）には、取り付けないでください。
- 表示部あるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはされないようにしてください。

ダッシュボードに取り付ける

1 付属の両面テープで貼り付け、アンテナが道路に対して水平に、また矢印（▲）が進行方向（前方）に向くように、角度を調整する

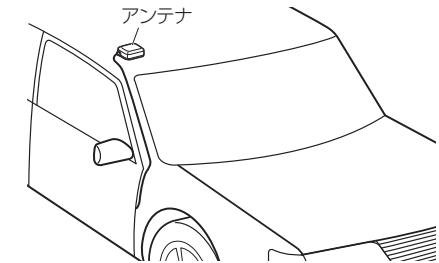
- GPSの電波を受信しやすい場所に取り付けてください。
- GPSアンテナの上やレーダー波アンテナの前に他の機器のアンテナや、金属などの障害物がこないような場所に取り付けてください。
- あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に行ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。
- 水がかかったり、熱風があたる場所には、取り付けないでください。
- アンテナあるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはされないようにしてください。



ルーフに取り付ける

1 付属の両面テープまたは、市販の強力な両面テープで固定する

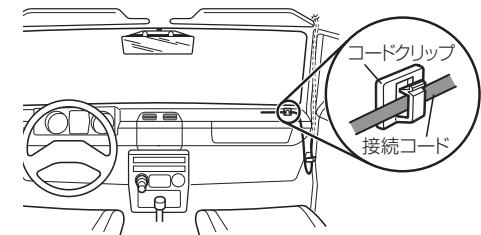
- 他の機器のアンテナの近くや、金属物の陰にならない場所にアンテナを固定してください。
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。



2 必要に応じ、市販のコードクリップ等でコードを固定する

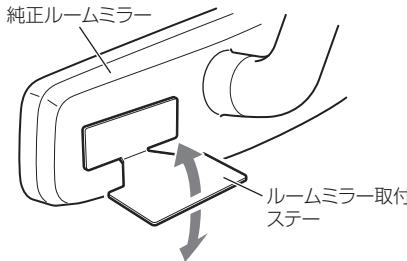
△注意

- !** コードは、車内に水が侵入しないよう、水切り処理等をして車内へ引き込んでください。雨や洗車の際に、車内に水が侵入すると、故障や火災の原因になることがあります。
- ×** 高圧洗車機や自動洗車機による洗車をしないでください。脱落し、事故や故障の原因となります。また、アンテナは防水構造ですが、高圧力の水で洗車を行うと、アンテナ内部に水が侵入する場合があり、故障の原因となります。



純正ルームミラーに取り付ける

- 1** あらかじめ純正ルームミラーの角度と貼付場所を決めておき、アンテナができるだけ道路に対して水平になるようルームミラー取付ステーを折り曲げて、角度の調整をする

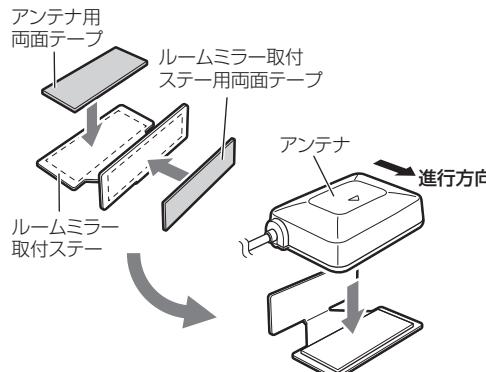


※ ルームミラー取付ステーを折り曲げるとときは、アンテナを取り付けない状態で折り曲げてください。アンテナを取り付けた状態で折り曲げると、アンテナの破損の原因となります。

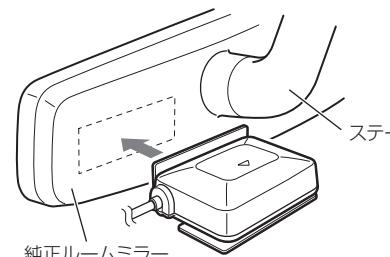
※ 突起部分などでケガをなさぬよう、細心の注意をはらってゆっくりと折り曲げてください。

※ 折れてしまうことがありますので、ルームミラー取付ステーは繰り返し折り曲げないでください。

- 2** ルームミラー取付ステーに付属の両面テープを貼り付けたあと、アンテナを取り付ける



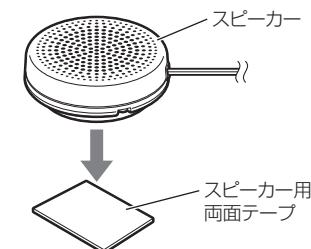
- 3** ルームミラー取付ステーを純正ルームミラーに貼り付ける



- GPS の電波を受信しやすい場所に取り付けてください。
- GPS アンテナの上やレーダー波アンテナの前に他の機器のアンテナや、金属などの障害物がこないような場所に取り付けてください。
- 水がかかったり、熱風があるたる場所には、取り付けないでください。
- アンテナあるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはされないようにしてください。
- あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に行ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。
- 曲面のある純正ルームミラーには取り付けないでください。両面テープの設置面が小さくなるため、取り付けが不安定となり、脱落する恐れがあります。
- また、脱落による事故防止のため、アンテナのコードは、市販のタイラップを用いて、純正ルームミラーのステーなどに固定しておくことをおすすめいたします。

- 1** 付属の両面テープでスピーカーを貼り付ける

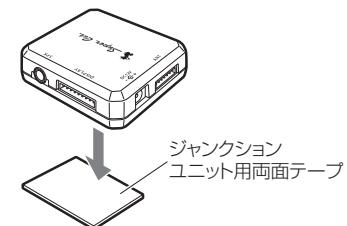
- 水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けないでください。
- スピーカーあるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはされないようにしてください。
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。



ジャンクションユニットの取り付けかた

- 1** 付属の両面テープで、ジャンクションユニットを貼り付ける

- 水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けないでください。
- ジャンクションユニットあるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはされないようにしてください。
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。

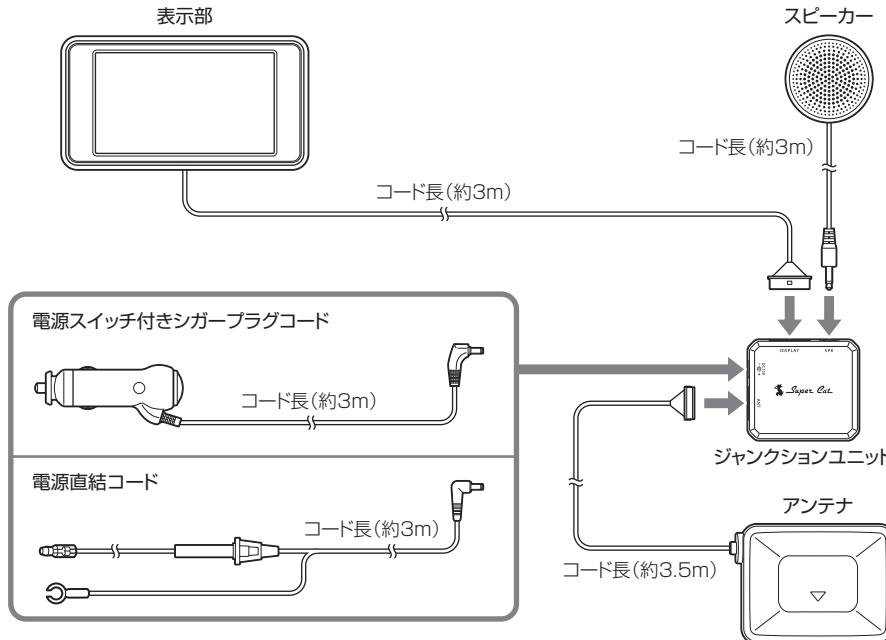


△注意

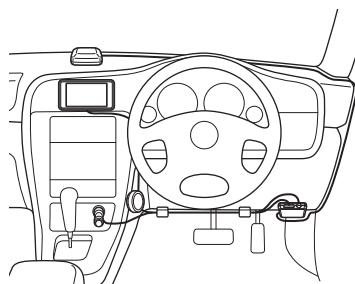
- ! 別機種のジャンクションユニットは絶対に使用しないでください。表示部やアンテナが故障します。

コードの接続

- 1** 表示部、アンテナ、スピーカーのコネクターを、ジャンクションユニットの接続端子に差し込む



- 2** コードをきれいに配線する

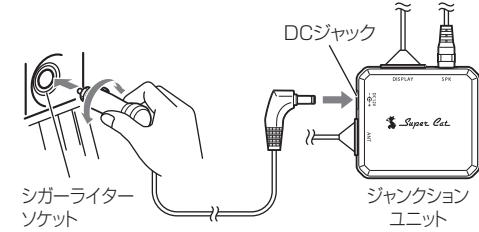


- 必要に応じ、市販のコードクリップ等でコードを固定してください。

- 1** 付属の電源スイッチ付シガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む
シガープラグは、2~3回左右にひねりながら差し込みます。

- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。
- 一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、付属の電源直結コードを使用してください。

必ず表示部、アンテナ、スピーカーのコードをジャンクションユニットに接続したあとで、シガープラグコードを接続してください。



△注意

- 別機種のジャンクションユニットは絶対に使用しないでください。表示部やアンテナが故障します。

△注意

- 接続は確実に行ってください。外れたコードが運転の妨げとなり、思わぬ事故の原因となります。
- コードを接続または取りはずしをする場合は、シガープラグコードを取りはずした状態で行ってください。

電源直結コードの使いかた

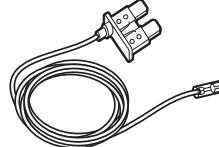
シガーライターソケットを使わず、ヒューズボックスから電源をとることができます。平型ヒューズタイプの電源取り出しコード(市販品)をお買い求めいただき、次のように接続してください。

※平型ヒューズにはノーマルサイズとミニサイズがあります。あらかじめ、ヒューズボックス内のヒューズのサイズと容量をご確認のうえ、お買い求めください。

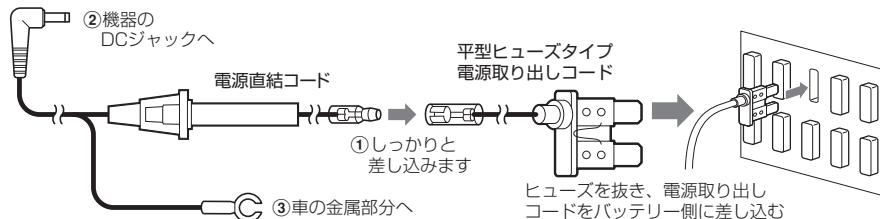
接続方法

- 作業中のショート事故防止のため、接続前に必ず車のバッテリーのマイナス端子を外してください。
- 平型ヒューズ取り付け時には、付属の取扱説明書をよくお読みになり、接続手順や注意事項などを守ってください。

■ 平型ヒューズタイプ
電源取り出しコード
(市販品)



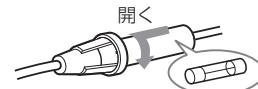
必ず、エンジンキーのACC ON/OFF操作と連動してON/OFFする回路(カラーラジオなど)のヒューズと差し替えてください。



ヒューズの交換

- 接続状態でエンジンをかけても、機器の電源が入らない場合は、接続コード類が外れていないことと、ヒューズホルダー内のヒューズが切れていないことを確認してください。(合わせて、平型ヒューズのヒューズが切れてないか確認してください)

- 図のようにヒューズホルダーを押しながら左に回して外し、元に戻すときは、押しつけながら右に回してください。



microSDカードの出し入れ

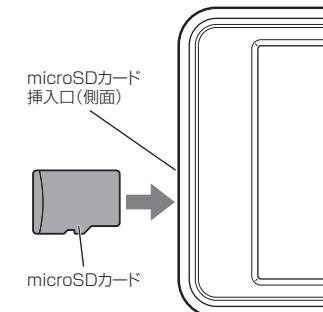
△ 注意

- microSDカードの出し入れは、必ず電源がOFFの状態で行ってください。電源が入っていると、本機やmicroSDカードが壊れることがあります。
- microSDカードは一方向にしか入りません。microSDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

microSDカードは、電源をOFFにしてmicroSDカード挿入口に、microSDカードを『カチッ』と音がするまで押し込んでください。

右図の向きに合わせて入れてください。

- microSDカードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出でから引き出します。



microSDカードの取り扱いについて

付属のmicroSDカードには、フルマップレーダースコープの地図データなどが保存されています。

重要

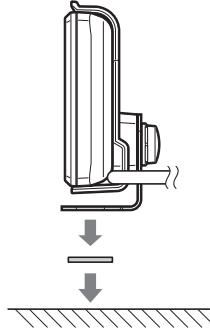
- 本体に付属のmicroSDカードが挿入されていないと、本機が作動しません。
- 付属のmicroSDカードをパソコン等でフォーマットしないでください。フォーマットすると、データが消滅し、本機が使用できなくなります。
- 付属のmicroSDカード内のデータを絶対に削除しないでください。
- 付属のmicroSDカードは本機専用でお使いください。他の機器で使用したり、他のmicroSDカードを使用しないでください。

誤ってデータを削除した場合は、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所までご相談ください。

基本的な使いかた

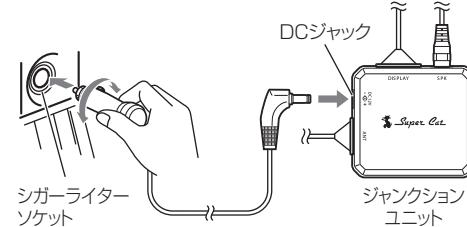
1 ブラケットを取り付け、車両に設置する

※詳しい設置方法は、「表示部の取り付けかた」(☞ 10ページ)をご覧ください。



2 付属の電源スイッチ付シガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む

シガープラグは、2~3回左右にひねりながら差し込みます。

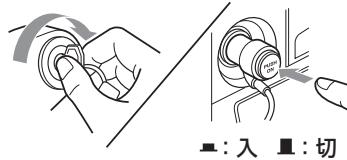


- ・シガープラグコードは、必ず付属のものでご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。

3 電源を入れる

車のエンジンを始動し、シガープラグの電源スイッチを押します。

オープニング表示します。



■: 入 □: 切

[オープニング表示]



オープニング表示が終了すると待受画面が表示されます。

4 すべての機能を使ってみる

- ・オールONを選ぶ

画面をタッチし、メニュー画面を表示させます。

[メニュー]→[ターゲット設定]→[動作モード]→[オールON]でオールONを選択します。

※オールONは、すべての機能がオン状態になります。「最適モード選択機能について」(☞ 44ページ)

GPSターゲットに近づくと…



『500m先
ループコイル
です』

デジタル無線を受信すると…



『デジタル無線
です』

ステルス波を受信すると…



『ステルス
です』

液晶表示について

つづく

画面右上①をタッチすると、フルマップレーダースコープ画面 ⇄ デジタルメーター画面にワンタッチで切替ります。



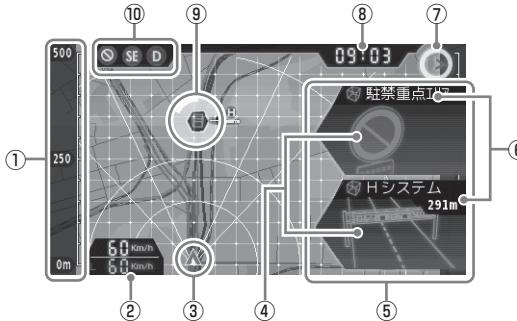
フルマップレーダースコープ画面



デジタルメーター画面

フルマップレーダースコープ画面 [特許出願中]

画面上に最大100までのターゲットを同時に表示します。



No.	表示名	表示内容
①	スケール	地図スケールを表示します。
②	自車速度・制限速度表示	走行速度を表示します。 高速道路の制限速度を表示します。
③	自車	地図上の自車位置を表示します。進行方向がつねに上を向きます。
④	警報画面	警報画面を表示します。
⑤	警報画面表示エリア	GPS・レーダー波・無線の種類を表示します。
⑥	ターゲット表示・距離	GPSターゲットの種類と距離を表示します。 レーダー波・無線の距離は表示しません。
⑦	画面切替表示・方位磁針	タッチすると待受画面がデジタル表示画面に切替ります。 Ⓐが北を指します。
⑧	時計	現在時刻を表示します。
⑨	ターゲットアイコン	GPSターゲットのアイコンを表示します。
⑩	アイコン表示	駐車禁止監視エリア内・レーダー波受信感度・最適モード選択の各アイコンを表示します。

アイコン表示について

表示名	アイコン	表示内容
駐車禁止監視エリア内表示	Ⓐ	駐車禁止監視エリア内で表示します。
受信感度モード表示	⊖、C、E、SE	AACのON/OFFおよびレーダー受信感度を表示します。(☞ 60ページ)
最適モード選択表示	L、D、A	設定されているモードを表示します。(☞ 44ページ)

デジタルメーター画面

時速、方位、時刻などを表示します。

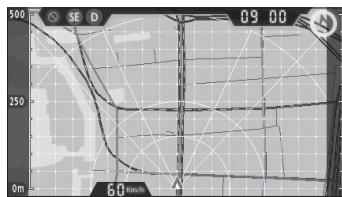


No.	表示名	表示内容
①	年月日表示	年月日を表示します。
②	方位磁針	Ⓐが北を指します。
③	時計	現在時刻を表示します。
④	ミュート	レーダー波を受信中にタッチするとミュートが働きます。(☞ 28ページ)
⑤	自車速度表示	走行速度を表示します。
⑥	方位	方位をN(北)、S(南)で表示します。
⑦	画面切替表示・方位磁針	タッチすると待受画面がフルマップレーダースコープ画面に切替ります。 Ⓐが北を指します。

警報画面表示

GPSターゲットに近づくと警報画面がスライドインしてお知らせします。
待受画面がフルマップレーダースコープ画面のとき、地図スケールの設定(☞ 83ページ)に関係なく、GPSターゲットの警報に合わせて地図スケールが切り替わります。

フルマップレーダースコープ画面



待受画面

デジタルメーター画面



待受画面

GPSターゲットが1km圏内に接近すると…

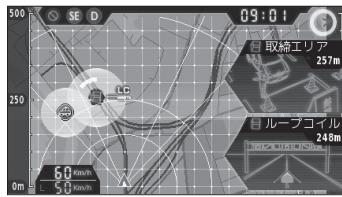


警報画面がスライドイン



警報画面がスライドイン

GPSターゲットが500m圏内になると…



背景が赤色に変化



背景が赤色に変化

メニュー画面

画面をタッチすると、メニュー画面が表示されます。



アイコン	表示内容
メニュー	設定メニューを表示します。
QRコード	現在地のQRコード、緯度・経度を表示します。 ity MAP サービス(☞ 90, 91ページ)をご活用いただけます。
時計 時計	フルマップレーダースコープ画面のとき、現在時刻を表示する(ON)/表示しない(OFF)の選択をします。
制限速度 制限速度	フルマップレーダースコープ画面のとき、高速道路の制限速度を表示する(ON)/表示しない(OFF)の選択をします。
自車速度 自車速度	フルマップレーダースコープ画面のとき、走行速度を表示する(ON)/表示しない(OFF)の選択をします。
マップレーダー	待受画面に戻ります。
ズームイン ズームアウト	地図表示を縮小(ズームイン)/拡大(ズームアウト)します。
ローカルエリア	ローカルエリアを登録するときに使います。
マイエリア	マイエリアを登録するときに使います。



液晶表示について

設定メニュー画面 [特許出願中]



バックライト点灯表示：ON

バックライト消灯表示：OFF

ターゲット表示について

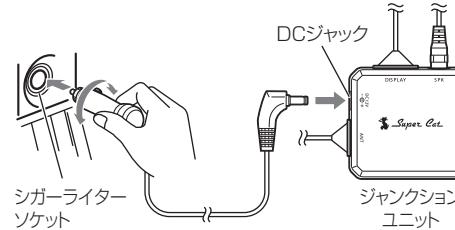
アイコン	警報の内容
	ループコイル
	LHシステム
	Hシステム
	レーダー式オービス
	マイエリア
	ローカルエリア
	サービスエリア
	パーキングエリア
	ハイウェイオアシス
	ハイウェイラジオ受信エリア

アイコン	警報の内容
	警察署
	検問エリア
	交差点監視ポイント
	交通監視システム
	駐車場
	道の駅
	事故多発エリア
	取締エリア
	信号無視抑止システム
	Nシステム

電源と音量について

1 付属の電源スイッチ付シガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む

シガープラグは、2~3回左右にひねりながら差し込みます。

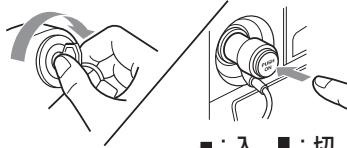


- ・シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。

2 電源を入れる

車のエンジンを始動し、シガープラグの電源スイッチを押します。

オープニング表示します。



■：入 ■：切



[オープニング表示]

3 音量を調節する

画面をタッチしてメニューを表示させ、[表示・音設定]→[音]→[音量]で調節画面を表示させ、消音/1/2/3/4/最大から音量を選択します。



消音を解除するときは、画面をタッチして音量設定を表示させてから、[最大]～[1]の音量にタッチしてください。



レーダー波受信時の動作について(レーダーアラーム)

本機は、Wアラーム方式と接近テンポアップシステムの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。[レーダーアラーム]

Wアラーム方式

音(アラーム／音声)と警報画面のダブルで警報します。

接近テンポアップシステム

取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)にあわせて変化します。

取締りレーダー波 発信源との距離	
アラーム	断続音から連続音に変化します。
警報画面	受信レベルが 変化します。

- 音声はテンポアップしません。
- 受信音をアラームに設定しているときは、レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。(オートクワイアット機能)

オートクワイアット

受信音をアラームに設定しているときは、レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。

ミュート機能

- 取締りレーダー波の発信源の確認ができるたらマップレーダー画面のときは、警報中に自車位置表示にタッチします。
デジタルメーター画面のときは、ミュートをタッチします。
警報中にタッチすると、受信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に消すことができます。

後方受信

iDSPによる超高精度識別およびスーパークリストラモードの超高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もシッカリ受信します。



レーダー波3識別(iDSP)について

本機は、iDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal Processing-Technology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」と通常波を区別して液晶とボイスのダブルでお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセル(▶ 63ページ)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

1 ステルス波



2 通常レーダー波



3 Iキャンセル告知



- 新Hシステムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

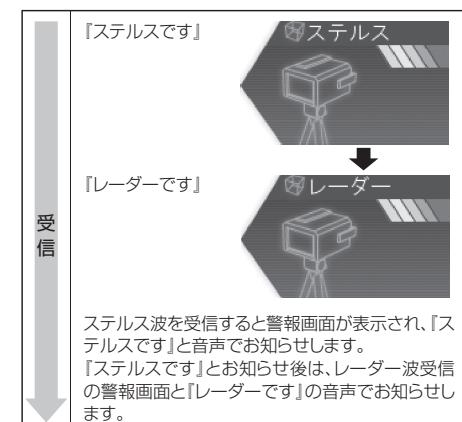
ボイス識別

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするために、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかつたり、警報が間にあわない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。

<ステルス波を受信したとき>



「レーダー波設定」(▶ 60ページ)で「音声」を設定すると、ステルス型取締機の電波を受信時、「ステルスです」とお知らせします。



GPS測位機能について

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。

カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル式、LHシステムのオービス(無人式自動速度取締り装置)にも警報します。

また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去の取締りや検問などがよく行われたゾーンなど、27種類のターゲットを識別してお知らせします。【GPS27識別】

GPS測位機能は、本機の電源をONにすると働きます。GPS測位機能のみOFFにすることはできません。

● GPS測位時のアナウンスについて

- GPS測位時の設定(☞ 82ページ)を「ON」にすると、GPSの電波を受信(測位)時、『GPSを受信しました』とお知らせします。
- GPS非測位時の設定(☞ 82ページ)を「ON」にすると、約5分経過してもGPSの電波を受信(測位)できないと、『GPSを受信できません』とお知らせします。
- GPS測位時の設定(☞ 82ページ)、GPS非測位時の設定(☞ 82ページ)の初期値は「OFF」に設定されています。

● GPSデータの更新について

本機には、あらかじめオービス(無人式自動速度取締り装置)やNシステムなどのGPSデータが登録されています。

最新データへの更新をご要望される場合、ityダウロード機能(☞ 86ページ)をご覧ください。また、お預かり更新サービス(送料別・税込¥5,250)をご要望される場合、最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

※表示される地図データの更新はできません。

通常、測位するまで、約10秒から約3分かかりますが、購入直後や、ビルの谷間など、視界の悪い場所では、GPSの電波を受信しにくく、サーチに20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

本機には、バッテリー(バックアップ電池)が内蔵されていますが、ご使用開始からの数日間や受信状況が悪い場合、GPS測位に時間がかかる場合があります。



GPS27識別について

つづく

内蔵メモリーに登録されているGPSデータのポイントに近づくと、オービスなどのターゲットを27種類に識別してお知らせします。

- 警報画面は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

ターゲット	警報画面	警報語句
1 ループコイル		【スピーカー】 『500m先 ループコイルです』
2 LHシステム		【スピーカー】 『500m先 LHシステムです』
3 新Hシステム		【スピーカー】 『500m先 Hシステムです』
4 レーダー式オービス		【スピーカー】 『500m先 レーダーです』
5 オービス制限速度		【スピーカー】 『1km先 高速道ループコイルです』 『制限速度は 100キロです』
6 トンネル出口ターゲット		【スピーカー】 『トンネルの出口付近 高速道レーダーです』



ターゲット	警報画面	警報語句
⑦トンネル内オービス警報		⑩ 『トンネル内 高速道LHシステムです』
⑧オービスカメラ位置		⑩ 『500m先 LHシステムです』 『カメラは右側です』
⑨マイエリア		⑩ 『500m先 マイエリアです』
⑩取締エリア		⑩ 『取締エリアです。スピード注意 取締エリアです。スピード注意』
⑪検問エリア		⑩ 『1km先 検問エリアです』
⑫取締・検問圏外	※警報画面はありません。	⑩ 『取締エリア外です』 『検問エリア外です』
⑬Nシステム		⑩ 『すぐ先 Nシステムです』

ターゲット	警報画面	警報語句
⑭高速道制限速度切替ポイント	※警報画面はありません。	⑩ 『高速道 制限速度は100キロです』
⑮交通監視システム		⑩ 『すぐ先 交通監視システムです』
⑯交差点監視ポイント		⑩ 『すぐ先 交差点監視ポイントです』
⑰信号無視抑止システム		⑩ 『すぐ先 信号無視抑止システムです』
⑱事故多発エリア		⑩ 『すぐ先 事故多発エリアです』
⑲駐禁監視エリア (最重点エリア)		⑩ 『駐禁最重点エリアです』
⑳駐禁監視エリア (重点エリア)		⑩ 『駐禁重点エリアです』



ターゲット	警報画面	警報語句
21 警察署	500m	● 『500m先 警察署です』
22 道の駅	500m	● 『500m先 道の駅です』
23 サービスエリア	500m	● 『500m先 高速道サービスエリアです』
24 パーキングエリア	500m	● 『500m先 高速道パーキングエリアです』
25 ハイウェイオアシス	500m	● 『500m先 高速道ハイウェイオアシスです』
26 ハイウェイラジオ受信エリア	100m	● 『ハイウェイラジオ受信エリアです』
27 駐車場	100m	※警報語句のお知らせはありません。

●トンネル出口ターゲット警報

トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、トンネルの約500m手前で、出口付近のターゲット(オービスや道の駅など)を警報画面とボイスのダブルで警報します。

●トンネル内オービス警報

トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、従来はトンネル内に設置されているオービスを警報できませんでした。本機では、トンネルの約500m手前で、トンネル内のオービスを警報画面とボイスのダブルで警報します。

●高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、「高速道」とボイスでお知らせします。

●左右方向識別ボイス

GPS警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、その方向を警報します。

- ・『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ・ターゲットの反対方向に対しては警報しません。
- ・「駐禁監視エリア」「高速道制限速度切替ポイント」「ハイウェイラジオ受信エリア」は左右識別しません。



警告させたい地点を登録する（マイエリア登録）

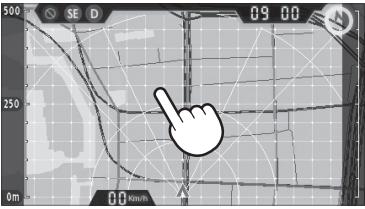
つづく

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録することができます。

- 登録数は30件まで可能で、30件を超えて登録しようとしたときは、「マイエリアの登録は30件までです」と表示し登録できません。

マイエリアの登録

1 画面をタッチする



メニュー画面が表示されます。

3 マイエリア をタッチする



「登録しますか？」が表示されます。

[はい]をタッチすると、マイエリアが登録されます。

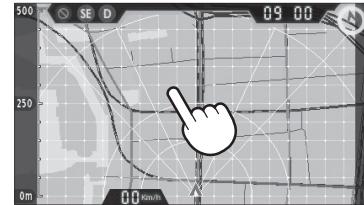
2 地図をスクロールさせて登録させたいマイエリアのポイントを決定する



ズームイン、ズームアウトで地図表示を縮小/拡大することができます。

登録したマイエリアを解除するとき

1 画面をタッチする



メニュー画面が表示されます。

3 マイエリア をタッチする



「削除しますか？」が表示されます。

[はい]をタッチすると、マイエリアが削除されます。

2 地図をスクロールさせて削除したいマイエリアのポイントに+ を合わせる



ズームイン、ズームアウトで地図表示を縮小/拡大することができます。





警告させたい地点を登録する（マイエリア登録）

マイエリア登録したエリアに近づくと…

手前約1km／500m／通過中の3段階で警告します。

〈手前約1km(500m)のとき…〉

『右(左)方向 1km(500m)先 マイエリアです』とお知らせします。

〈通過中…〉

『通過します』とお知らせします。

- ・手前約1kmで警告できなかったときは、警告句の『1km先』を『この先』とお知らせし、手前約500mで警告ができなかったときは、警告句の『500m先』を距離に応じて『300m / 200m / 100m / すぐ先』のいずれかでお知らせします。



レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する（マイキャンセルエリア登録）

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー警報がよく鳴る地点を登録することができ、通過時にレーダー警報をキャンセルします。

- ・登録数は、「インテリジェントキャンセル」(☞ 63ページ)、「マイキャンセル」の合計で100カ所まで可能で、100件を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いものを削除し、新しいものを登録します。

マイキャンセルエリアを登録する

登録したい地点で
チする



レーダー[■]
キャンセル[■] の表示に変わります。

登録したマイキャンセルエリアに進入すると…

登録したキャンセルエリアのポイントから半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。

- ・「キャンセル 音(☞ 64ページ)の設定が点灯(ON)の場合は、『!キャンセル中です』とお知らせします。

登録したマイキャンセルエリアを解除する

マイキャンセルエリア登録されている工
リアで、



キャンセル[■] をタッチする

- ・すべてのマイキャンセルエリアを解除(消去)したい場合は、「設定初期化」(☞ 84ページ)をご覧ください。

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド受信をプラスし、17バンド受信ができます。

$$\text{GPS} + \boxed{\text{Xバンド}} + \boxed{\text{Kバンド}} + \boxed{\text{無線14バンド}} = \text{17 BAND}$$

1. 無線14バンド受信機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線14バンド受信機能を搭載しました。これらの無線を受信すると、液晶表示とボイスのダブルでお知らせします。[無線14バンド識別]

<各種無線を受信すると…>

受信バンド	警報画面	警報語句
① 取締無線		⑩ 『取締無線です』
② カーロケ無線		⑪ 『カーロケ近接受信です』 『カーロケ遠方受信です』
③ デジタル無線		⑫ 『デジタル無線です』
④ 取締特小無線		⑬ 『特小無線です』
⑤ ヘリテレ無線		⑭ 『ヘリテレ無線です』

受信バンド	警報画面	警報語句
⑥ 署活系無線		⑮ 『署活系無線です』
⑦ レッカー無線		⑯ 『レッカー無線です』
⑧ 消防無線		⑰ 『消防無線です』
⑨ 消防ヘリテレ無線		⑱ 『消防ヘリテレ無線です』
⑩ 新救急無線		⑲ 『救急無線です』
⑪ 高速道路無線		⑳ 『高速道路無線です』
⑫ 警備無線		㉑ 『警備無線です』

受信バンド	警報画面	警報語句
⑬ 警察電話		『警察電話です』
⑭ 警察活動無線		『警察活動無線です』

- 警報画面は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

2. ベストパートナー 6 識別

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。また、カーロケ無線(407.7MHz帯の電波)を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。

- カーロケ無線やベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみ働きます。

【検問注意】[特許 第4119855号]

【並走追尾注意/すれ違い注意/圏外識別】[特許 第3780262号]

●「取締無線」「カーロケ無線」「デジタル無線」の設定(☞76、77ページ)をすべて「ON」にする

- いずれかの無線がOFFの状態では、一部のベストパートナー機能が働きません。

種々の無線を受信すると・・・

識別項目	注意内容	警報画面	警報語句
① 並走追尾注意	緊急車輛が近くにいる可能性が高いとき		『スピード注意』
② すれ違い注意	近くにいたと思われる緊急車輛などが、遠ざかった可能性が高いとき		『遠ざかりました』

識別項目	注意内容	警報画面	警報語句
③ 取締注意 (取締シグナル ☞77ページ)	比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき		『取締注意』
④ 検問注意 (検問シグナル ☞78ページ)	比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき		『検問注意』
⑤ カーロケ遠近識別	緊急車輛などが遠方のときや近接している可能性が高いとき		『カーロケ遠方』
			『カーロケ近接』
⑥ カーロケ圏内・圏外識別	カーロケ受信の発信元が、まだ近くにいる場合や遠ざかった可能性が高いとき		『カーロケ圏内』
			『カーロケ圏外』

- 警報画面は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- 警報によるアドバイスがあつても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
- カーロケターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなりますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー6識別は働きません。

最適モード選択機能について

つづく

本機は、レーダー、GPS、無線の各種機能を個別に設定できます。
ご使用状況にあわせて「オールON」、「ローカル」、「ドライブ」、「オート」から選択できます。
初期値は、「ドライブ」に設定されています。
設定値は、「初期値一覧」(☞ 50、51ページ)をご覧ください。

オールON : A

各種機能がすべてONに設定されています。

ローカル : L

通勤時など、ふだんの生活圏内でご使用を想定し、必要最低限の機能をONに設定していますが、各種機能はお好みに応じて設定を変更することができます。

ドライブ : D

ふだんの生活圏(ローカルエリア)外へ遠出する場合を想定し、初期値は、必要とされる機能をONに設定しています。設定内容は、お好みに応じて変更することができます。

オート : L または D

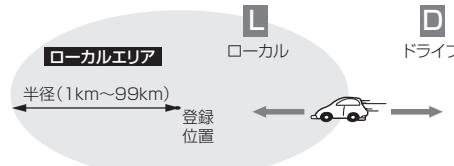
「ローカル」と「ドライブ」を自動で切替えるモードです。

設定したローカルエリア内では「ローカル」で動作し、ローカルエリア外になると、自動的に「ドライブ」になり、また、ローカルエリア内に戻ると「ローカル」と自動的に切替ります。

※ ローカルエリアの登録(☞ 46ページ)をしていない場合は、「オート」を選択しても、常に「ドライブ」となり「ローカル」に切替りません。

ローカルエリアとは・・・

ふだんの生活圏をローカルエリアとし、設定した登録位置を中心に、半径1km～99kmの範囲で選択・設定できます。

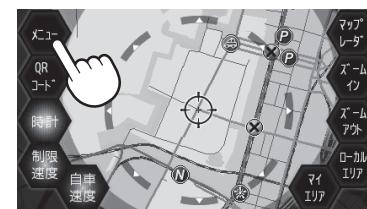


モード選択のしかた

1 画面をタッチする



2 メニューをタッチする



3 ターゲット設定をタッチする



4 動作モードをタッチする



5 モードを選択する



ローカルエリアの登録

ローカルエリアは最大5カ所まで登録できます。

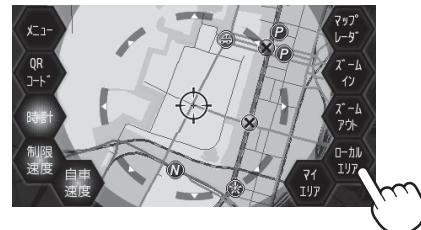
1 画面をタッチする

メニュー画面が表示されます。



2 ローカルエリアをタッチする

ローカルエリア設定画面が表示されます。



3 地図をスクロールさせ、登録したいローカルエリアのポイントに、+ を合わせる

ズームイン、ズームアウトで地図表示を縮小/拡大することができます。



4 半径 - / + をタッチする

1 ~99kmの範囲でお好みの半径を選択できます。



5 登録 をタッチする

「登録しますか？」が表示されます。

[はい]をタッチすると、編集したローカルエリアが登録されます。

[いいえ]をタッチすると、手順4の項目に戻ります。

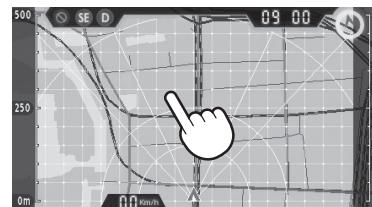
再度ローカルエリアの範囲を選択してください。



ローカルエリアの削除

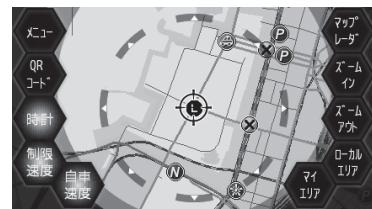
1 画面をタッチする

メニュー画面が表示されます。

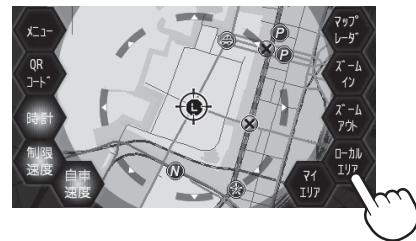


2 地図をスクロールさせ、修正したいローカルエリアのポイントに、+ を合わせる

ズームイン、ズームアウトで地図表示を縮小/拡大することができます。

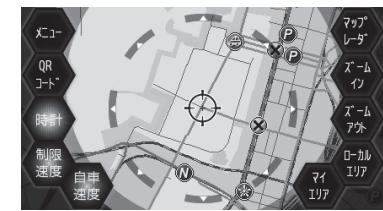


3 ローカルエリアをタッチする



4 削除 をタッチする

「削除しますか？」が表示されます。
[はい]をタッチすると、ローカルエリアが削除されます。



最適モード選択機能について

初期値一覧

●レーダー波 受信感度設定、他

	●ローカル (設定変更可)	●ドライブ (設定変更可)	●オールON (設定変更不可)
受信感度モード	AAC/ASS	AAC/ASS	AAC/ASS
反対キャンセル	ON	ON	ON
Iキャンセル	ON	ON	ON

●レーダー波 表示・音設定

	●ローカル (設定変更可)		●ドライブ (設定変更可)		●オールON (設定変更不可)	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
通常レーダー波	ON	ON	ON	ON	ON	ON
ステルス波	ON	ON	ON	ON	ON	ON
Iキャンセル	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON

●GPSターゲット 対象道路選択設定

	●ローカル (設定変更可)	●ドライブ (設定変更可)	●オールON (設定変更不可)
対象道路選択	オール	オール	(ドライブと同じ)

●GPSターゲット 表示・音設定

	●ローカル (設定変更可)		●ドライブ (設定変更可)		●オールON (設定変更不可)	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
オービス	ON	ON	ON	ON	ON	ON
Nシステム	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
通過速度告知	ON	ON	ON	ON	ON	ON
通過告知		ON		ON	ON	ON
制限速度告知		ON		ON	ON	ON
カメラ位置告知		ON		ON	ON	ON
制限速度切替告知		ON		ON	ON	ON
制限速度超過告知		ON		ON	ON	ON
取締・検問エリア	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
マイエリア	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
駐禁監視エリア	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
交通監視システム	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
交差点監視	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
信号無視抑止	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
事故多発エリア	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON

	●ローカル (設定変更可)		●ドライブ (設定変更可)		●オールON (設定変更不可)	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
警察署	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
道の駅	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
サービスエリア	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
パーキングエリア	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
ハイウェイオアシス	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
ハイウェイラジオ	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
駐車場	OFF		OFF		ON	

●無線 受信感度設定

	●ローカル (設定変更可)	●ドライブ (設定変更可)	●オールON (設定変更不可)
受信感度	LO	LO	HII

●無線 表示・音設定

	●ローカル (設定変更可)		●ドライブ (設定変更可)		●オールON (設定変更不可)	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
カーロケ無線	ON	ON	ON	ON	ON	ON
取締無線	ON	ON	ON	ON	ON	ON
デジタル無線	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
ヘリテレ無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
特小無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察電話	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察活動無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
署活系無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
消防無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
消防ヘリテレ無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
レッカーワーク	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
救急無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
高速道路無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警備無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
取締シグナル	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
検問シグナル	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON

各種設定のしかた

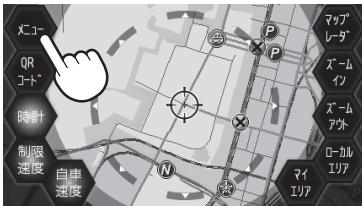
各種設定は、画面にタッチし、メニューから各項目をタッチして選択します。



例 >>

ローカルエリアのGPSターゲットの道路識別を一般道に変更するには…

1 メニュー をタッチする



2 ターゲット 設定 をタッチする



3 GPS ターゲット をタッチする



4 道路識別 設定 を選択する



5 一般道 をタッチする



6 マップ レーダー をタッチする

設定メニューのフローチャート

設定メニューのフローチャートにそって各項目の設定変更の操作ができます。
※バックライト点灯表示をON、バックライト消灯表示をOFFと表記しています。



アラーム

音声

レーダーの受信感度モード
設定メニュー



- シティ
- エクストラ
- スーパー エクストラ
- AAC/ASS
- AAC/SE

レーダーの表示・音設定メニュー



- [Stealth Wave Display] ON OFF
- [Stealth Wave Sound] ON OFF
- [Opponent Cancel] ON OFF
- [Radar Wave Display] ON OFF
- [Radar Wave Sound] ON OFF
- [I Cancel Display] ON OFF
- [I Cancel Sound] ON OFF

つづく

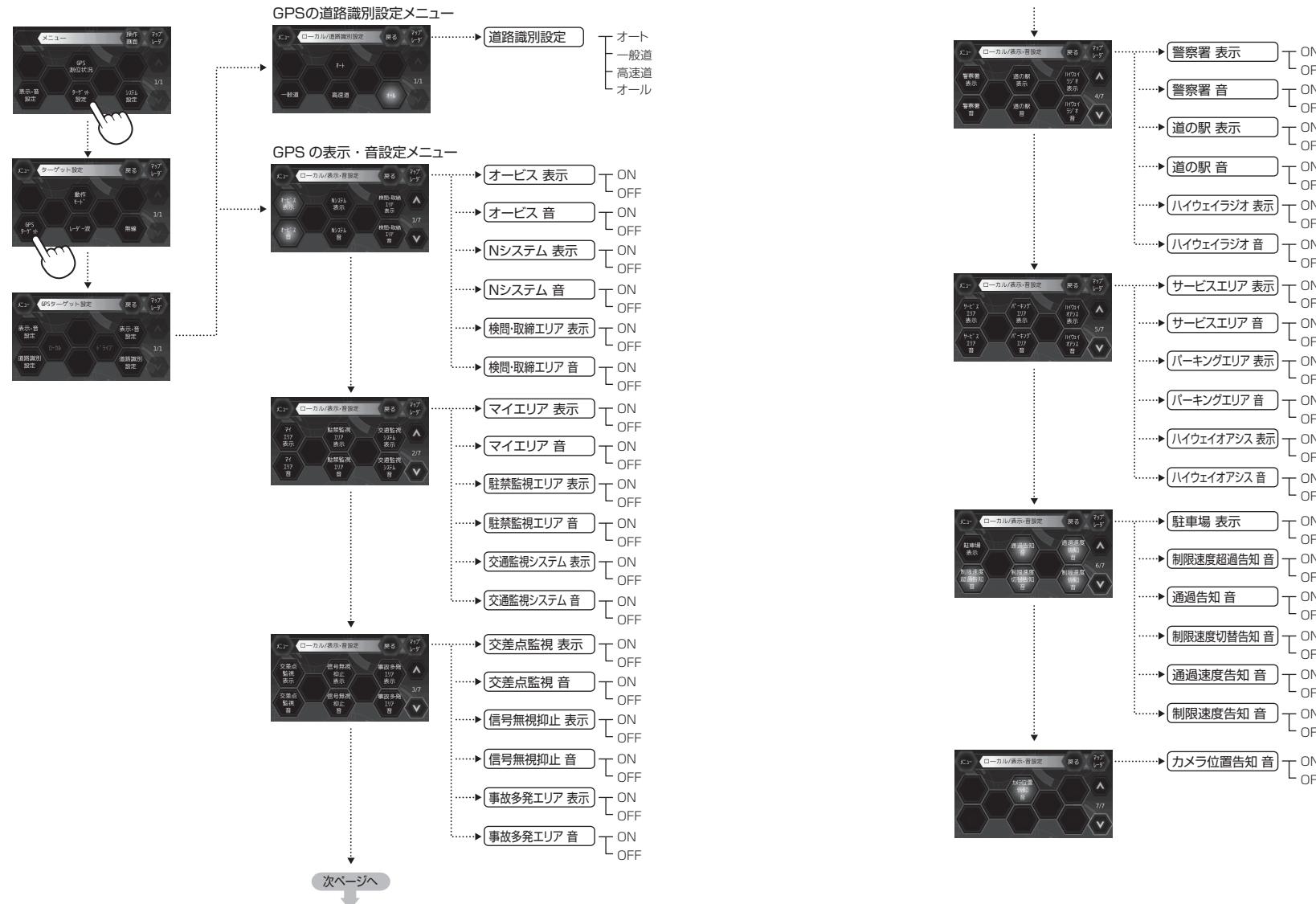
使いかた 設定編

53

使いかた 設定編

52

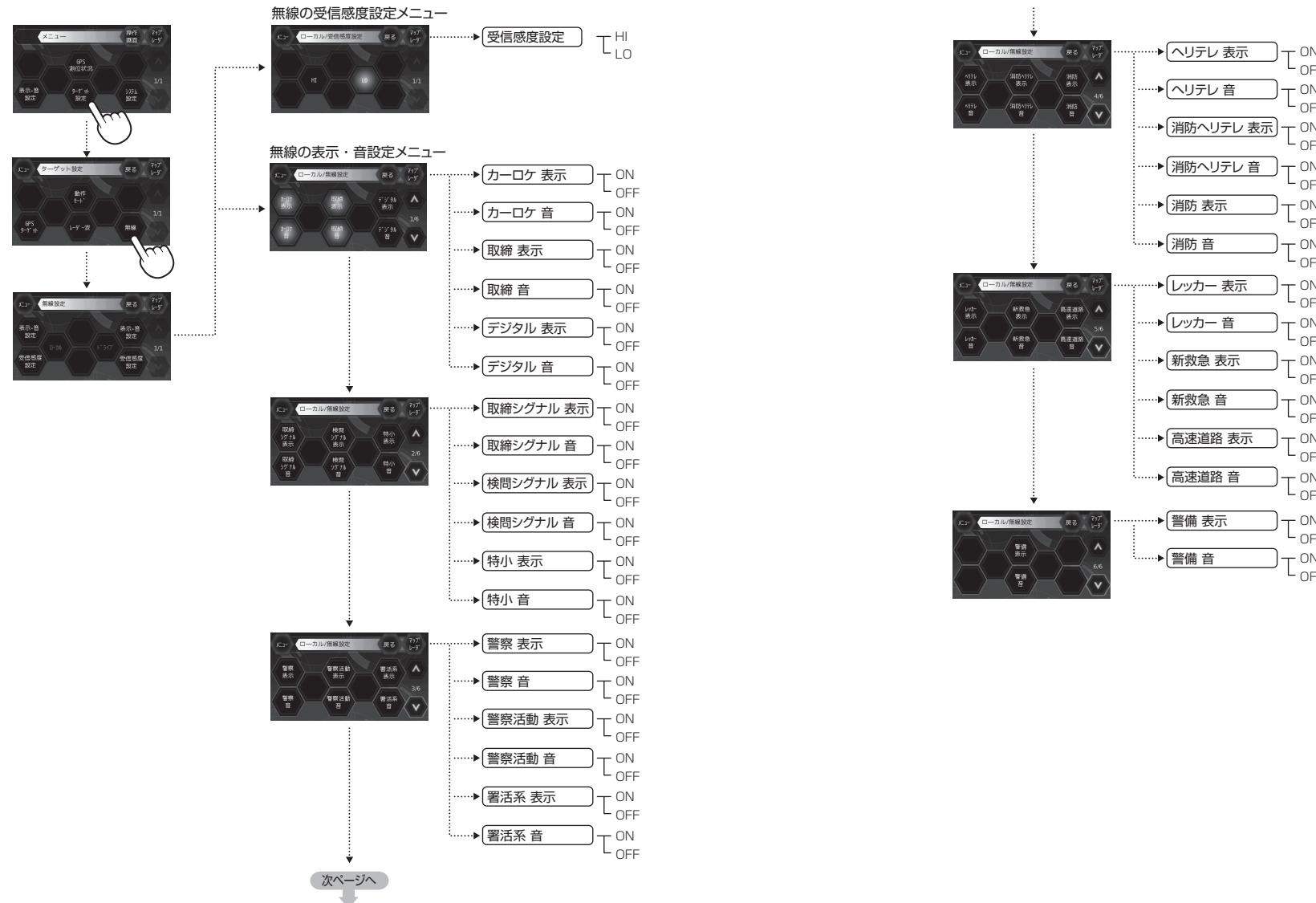
設定メニューのフローチャートにそって各項目の設定変更の操作ができます。



設定メニューのフローチャート

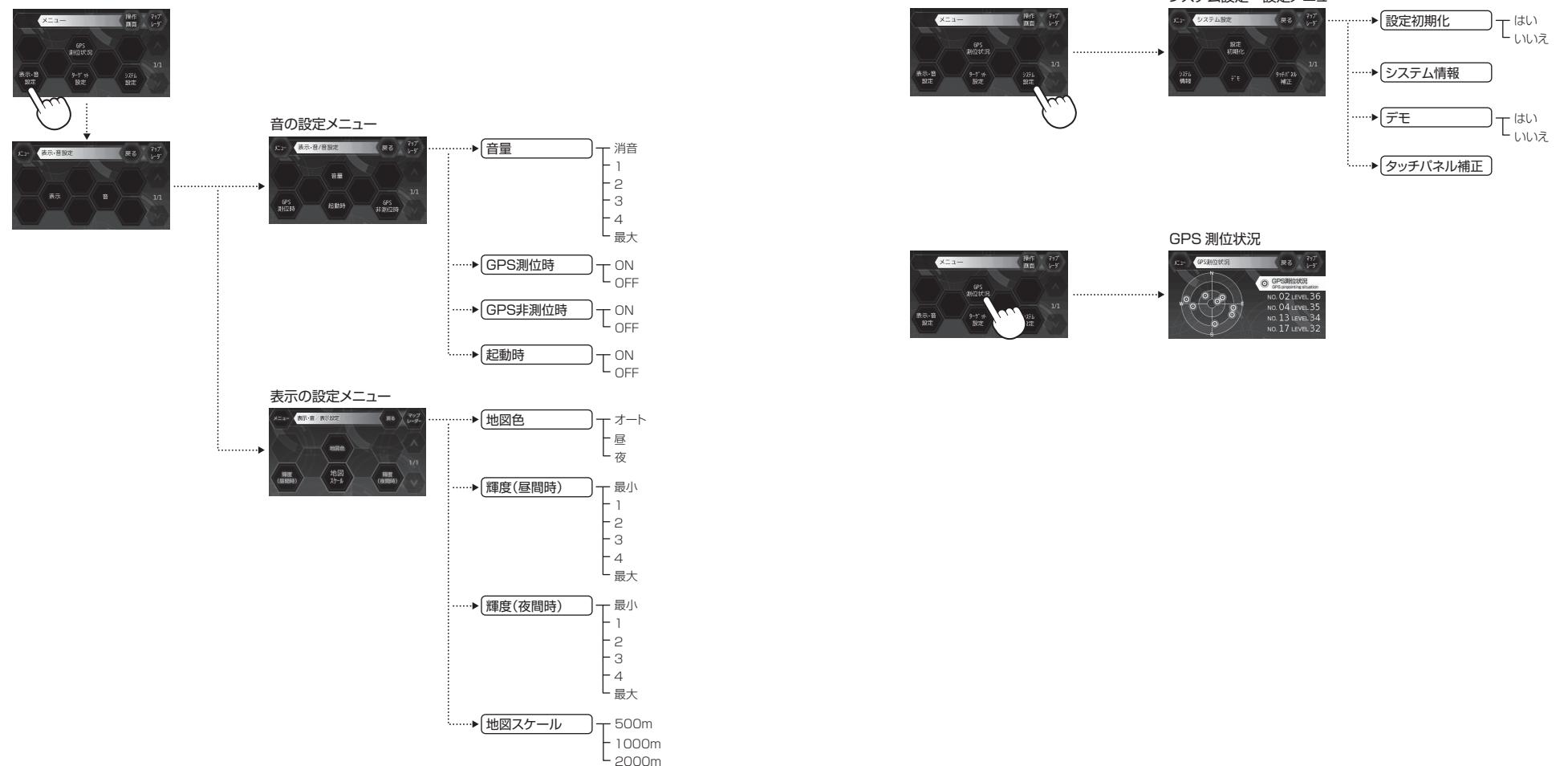
つづく

設定メニューのフローチャートにそって各項目の設定変更の操作ができます。



設定メニューのフローチャート

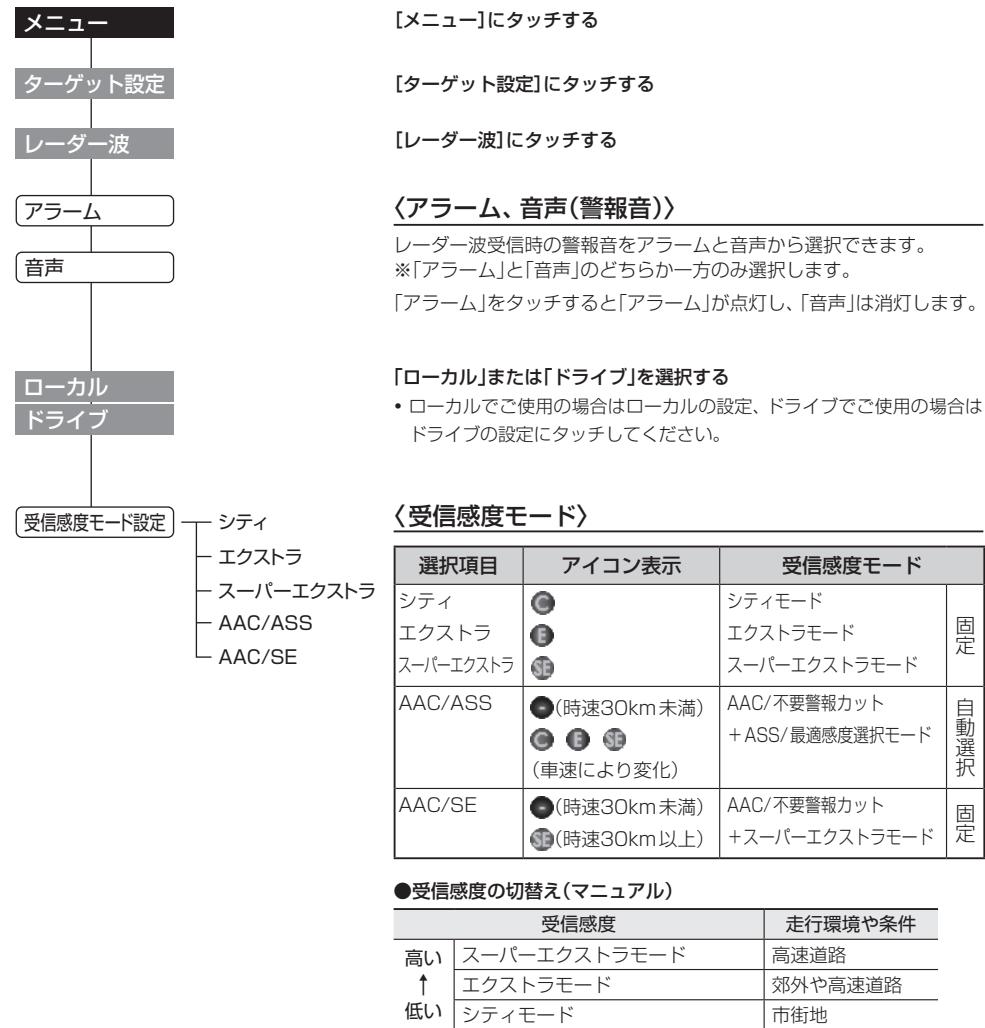
設定メニューのフローチャートにそって各項目の設定変更の操作ができます。



「レーダー」の設定項目について

つづく

※詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(☞ 52ページ)をご覧ください。



受信感度モードについて

受信感度が高いほど、遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。
走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。
また、受信感度が高いほど、新Hシステムなどの受信には有効となります。

「AAC/ASS」モードについて

GPSの速度検出機能により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択の機能が働きます。

AAC/不要警報カット

●走行速度が時速30km未満の場合は…

取締りレーダー波を受信しても、警報をカットしますので、停車中や低速走行中に、自動ドア等の電波を受信しても、誤警報することはありません。

- GPS測位ができない状態では、AACシステムは作動せず、30km/h以下でも警報はカットされません。

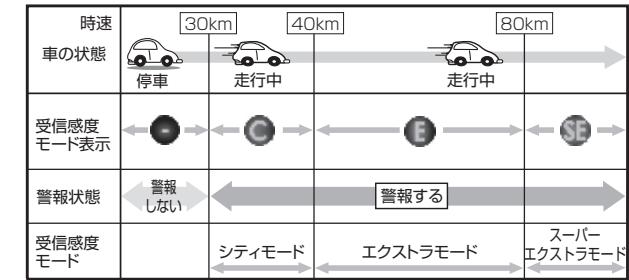
ASS/最適感度選択

●走行速度が時速30km以上の場合は…

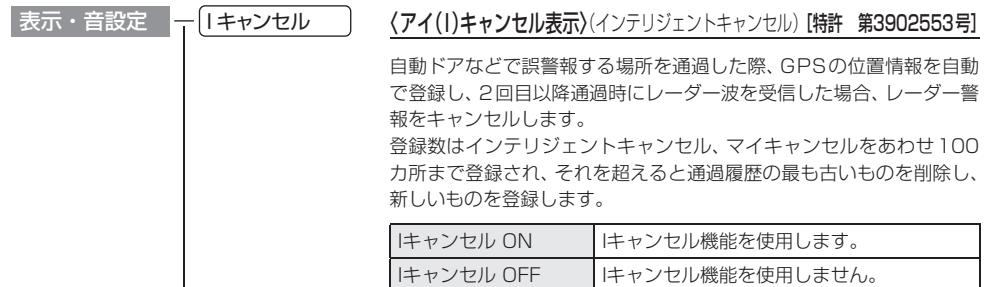
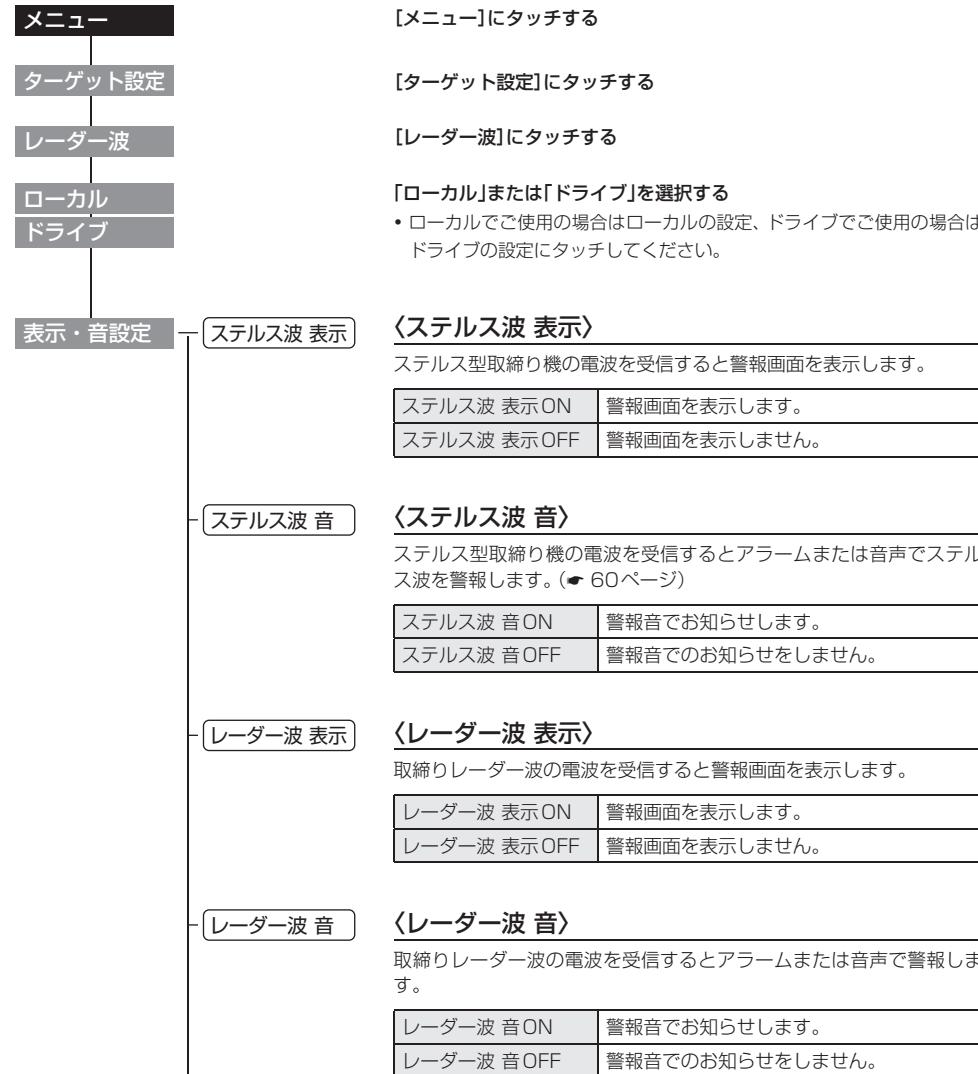
走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

走行速度	受信感度
30km ~ 40km	シティモード
41km ~ 80km	エクストラモード
81km ~	スーパーイクストラモード

「AAC/ASS」モードにすると低速走行/停車中の不要な警報を抑え、さらにASS機能が働いて走行速度に応じて受信感度が自動的に変化します。

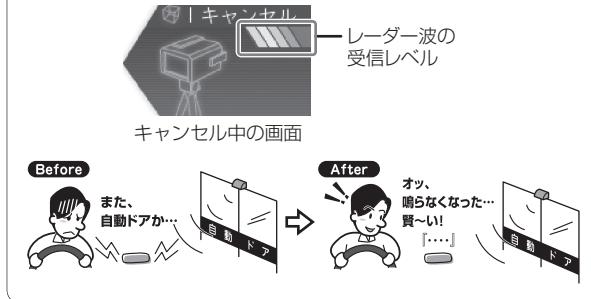


- 電源ON後、GPS測位するまでの間は、スーパーイクストラモードになります。
- 走行中にGPS測位ができなくなると、受信感度がスーパーイクストラモードに変わります。



インテリジェントキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。【1回目】
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。【2回目以降】



- GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- キャンセルされないエリアでは、マイキャンセルをあわせてご利用ください。
- インテリジェントキャンセル中(「I キャンセル」表示中)に、「キャンセル」にタップすると、インテリジェントキャンセルエリアからマイキャンセルエリアに変化(登録)します。
- 「I キャンセル」を「OFF」に設定すると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録したエリアは、「キャンセル」の設定や電源をOFFにしても記憶されています。
- 登録されたエリアをすべて消去したい場合は、「設定初期化」(● 84ページ)をご覧ください。
- オールONでご使用の場合は、インテリジェントキャンセルをOFFに設定できません。

表示・音設定

[Iキャンセル表示]

<[Iキャンセル 表示]>

Iキャンセルの警報画面を表示します。

[Iキャンセル 表示ON]	警報画面を表示します。
[Iキャンセル 表示OFF]	警報画面を表示しません。

※「[Iキャンセル]」(☞ 63ページ)をOFFに設定すると、「[Iキャンセル 表示]」もOFFに設定されます。

[Iキャンセル音]

<[Iキャンセル 音]>

Iキャンセル中の警報アラームまたは音声で警報します。

インテリジェントキャンセル中、「[Iキャンセル中です…]」「[Iキャンセル中です…]」と10秒に1回音声でお知らせします。

[Iキャンセル 音ON]	Iキャンセル中をお知らせします。
[Iキャンセル 音OFF]	Iキャンセル中をお知らせしません。

※「[Iキャンセル]」(☞ 63ページ)をOFFに設定すると、「[Iキャンセル 音]」もOFFに設定されます。

[反対車線オービスキャンセル機能]

本機が搭載するGPSデータの中で、レーダー式オービス・Hシステム式オービスポイントの反対車線における、レーダー受信警報をキャンセルする機能です。

[反対キャンセル ON]	反対車線オービスキャンセル機能を使用します。
[反対キャンセル OFF]	反対車線オービスキャンセル機能を使用しません。

• オールONでご使用の場合は、反対車線オービスキャンセル機能をOFFに設定できません。

「ローカル」「ドライブ」におけるGPS機能の各項目を設定できます。

- 詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(☞ 52ページ)をご覧ください。

メニュー

ターゲット設定

GPSターゲット

ローカル
ドライブ

道路選択設定

[メニュー]にタッチする

[ターゲット設定]にタッチする

[GPSターゲット]にタッチする

「ローカル」または「ドライブ」を選択する

- ローカルでご使用の場合はローカルの設定、ドライブでご使用の場合はドライブの設定にタッチしてください。

<道路選択設定>

GPS警報する道路を「オート」「一般道」「高速道」「オール」から選択することができます。

- GPS27識別警報のハイウェイオアシスは、「一般道」に設定された場合はGPS告知されません。
- オールONでご使用の場合は、「ドライブ」で設定した値が適用されます。

オート	一般道と識別できたときは、一般道のターゲットのみ警報し、高速道と識別できたときは、高速道のターゲットのみ警報します。 <ul style="list-style-type: none"> 認識が困難な状況や認識中の場合は、一般道／高速道の両方のターゲット表示・警報になることがあります。 GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 高速道を走行している時間が短い場合は、高速道に判定されないことがあります。 渋滞等により高速道で低速走行もしくは停車している場合は、高速道に判定されません。
一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道のターゲットのみ警報します。
オール	一般道および高速道のすべてのターゲットを警報します。

メニュー

ターゲット設定

GPSターゲット

ローカル
ドライブ

表示／音設定

オービス

表示

音

[メニュー]にタッチする

[ターゲット設定]にタッチする

[GPSターゲット]にタッチする

「ローカル」または「ドライブ」を選択する

- ローカルでご使用の場合はローカルの設定、ドライブでご使用の場合はドライブの設定にタッチしてください。

[表示／音設定]にタッチする

〈オービス〉

ループコイル/LHシステム／新Hシステム／レーダー式のオービス5段階警報のON/OFFができます。

オービス 表示ON	オービスの警報画面を表示します。
オービス 表示OFF	オービスの警報画面を表示しません。
オービス 音 ON	オービス警報をお知らせします。
オービス 音 OFF	オービス警報をお知らせしません。

オービス5段階警報とは？

オービスの手前2km(高速道のみ)／1km／500m／通過直前／通過時の最大5段階で警報します。2km、1kmの警報ポイントの警報ができなかったときは『この先』とボイスでお知らせし、500mの警報ポイントで警報ができなかったときは、距離に応じて『300m／200m／100m／すぐ先』のいずれかでお知らせします。

- 約2km手前の警報(高速のみ)は、オービスからの角度が右手または左手方向に約40度以内で、その路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。

〈Nシステム〉

「Nシステム告知」のON/OFFができます。

Nシステムは約300m手前から通過直前に、『(右／左方向)すぐ先(高速道)Nシステムです』とお知らせします。

Nシステム 表示ON	Nシステムの告知画面を表示します。
Nシステム 表示OFF	Nシステムの告知画面を表示しません。

Nシステム 音 ON	Nシステムのお知らせをします。
Nシステム 音 OFF	Nシステムのお知らせをしません。

- 「Nシステム告知」された場合でも、実際は稼動していないNシステムもあります。



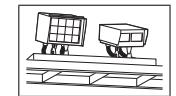
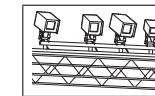
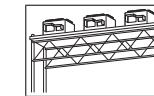
検問・取締エリア

表示

音

Nシステムとは？

「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車両の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。



〈検問・取締エリア〉

「検問・取締エリア警報」のON/OFFができます。

過去に取締りや検問が行われていた場所があらかじめ登録(検問エリア/取締エリア)されています。

検問エリア/取締エリアの約1km手前とエリアに入ったとき、エリア圏外になったときの3段階でお知らせします。

検問・取締エリア 表示ON	検問・取締エリアの警報画面を表示します。
検問・取締エリア 表示OFF	検問・取締エリアの警報画面を表示しません。

検問・取締エリア 音 ON 検問・取締エリアの警報をお知らせします。

検問・取締エリア 音 OFF 検問・取締エリアの警報をお知らせしません。

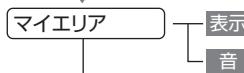
- 取締エリアや検問エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。

取締エリアの場合

1km 手前…	『(右／左方向) 1km 先 (高速道) 取締エリアです』
取締エリアの中に入ったとき…	『取締エリアです スピード注意取締エリアです スピード注意』
取締エリア圏外になつたとき…	『取締エリア外です』

検問エリアの場合

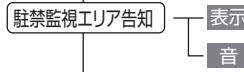
1km 手前…	『(右／左方向) 1km 先 (高速道) 検問エリアです』
検問エリアの中に入つたとき…	『検問エリアです 検問エリアです』
検問エリア圏外になつたとき…	『検問エリア外です』



〈マイエリア〉

「マイエリア警告」のON/OFFができます。
移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録すると手前約1km/500m/通過中の3段階で警告します。

マイエリア 表示ON	マイエリアの警告画面を表示します。
マイエリア 表示OFF	マイエリアの警告画面を表示しません。
マイエリア 音ON	マイエリアの警告をお知らせします。
マイエリア 音OFF	マイエリアの警告をお知らせしません。

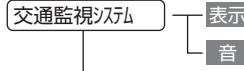


〈駐禁監視エリア告知〉

「駐車禁止監視エリア告知」のON/OFFができます。
本機に登録されている違法駐車取締りの活動ガイドラインの最重点地域・重点地域内に進入すると、「この付近 駐禁最重点(重点)エリアです」とお知らせします。

駐禁監視エリア 表示ON	駐車禁止監視エリアの告知画面を表示します。
駐禁監視エリア 表示OFF	駐車禁止監視エリアの告知画面を表示しません。
駐禁監視エリア 音ON	駐禁監視エリアのお知らせをします。
駐禁監視エリア 音OFF	駐禁監視エリアのお知らせをしません。

- ・駐禁監視エリア告知があった場合、ity. MAPサービス(☞ 90、91ページ)を利用して、最寄りの駐車場を探すことができます。



〈交通監視システム〉

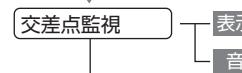
「交通監視システム告知」のON/OFFができます。
交通監視システムは約300m手前から通過直前に、「(右／左方向) すぐ先 交差点監視システムです」とお知らせします。

交通監視システム 表示ON	交通監視システムの告知画面を表示します。
交通監視システム 表示OFF	交通監視システムの告知画面を表示しません。
交通監視システム 音ON	交通監視システムのお知らせをします。
交通監視システム 音OFF	交通監視システムのお知らせをしません。

- ・現在、交通監視システムは一般道にのみ設置されています。

交通監視システムとは？

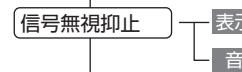
交通監視システムとは「画像処理式交通流計測システム」などと言われているシステムで、道路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。
本システムは、計測した車速により『速度落とせ』や『速度オーバー』等を掲示板で警告しますが、スピード取締りの実績はありません。



〈交差点監視〉

「交差点監視ポイント警告」のON/OFFができます。
過去に交差点で検問が行われたポイントが登録されていて、約300m手前になると、「(右／左方向) すぐ先 交差点監視ポイントです」とお知らせします。

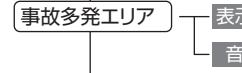
交差点監視 表示ON	交差点監視ポイントの警告画面を表示します。
交差点監視 表示OFF	交差点監視ポイントの警告画面を表示しません。
交差点監視 音ON	交差点監視ポイントの警告をお知らせします。
交差点監視 音OFF	交差点監視ポイントの警告をお知らせしません。



〈信号無視抑止〉

「信号無視抑止システム告知」のON/OFFができます。
信号無視抑止システムは約300m手前から通過直前に、「(右／左方向) すぐ先 信号無視抑止システムです」とお知らせします。

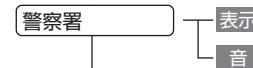
信号無視抑止 表示ON	信号無視抑止システムの告知画面を表示します。
信号無視抑止 表示OFF	信号無視抑止システムの告知画面を表示しません。
信号無視抑止 音ON	信号無視抑止システムのお知らせをします。
信号無視抑止 音OFF	信号無視抑止システムのお知らせをしません。



〈事故多発エリア〉

「事故多発エリア告知」のON/OFFができます。
過去に事故が多発したエリアが登録されていて、約300m手前になると、「(右／左方向) すぐ先 事故多発エリアです」とお知らせします。

事故多発エリア 表示ON	事故多発エリアの告知画面を表示します。
事故多発エリア 表示OFF	事故多発エリアの告知画面を表示しません。
事故多発エリア 音ON	事故多発エリアのお知らせをします。
事故多発エリア 音OFF	事故多発エリアのお知らせをしません。



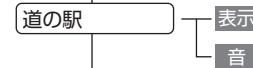
〈警察署〉

「警察署告知」のON/OFFができます。
全国の警察署が登録されていて、約500m手前から通過直前に、『(右／左方向) 500m先 警察署です』とお知らせします。

警察署 表示 ON	警察署の告知画面を表示します。
警察署 表示 OFF	警察署の告知画面を表示しません。

警察署 音 ON	警察署のお知らせをします。
警察署 音 OFF	警察署のお知らせをしません。

- ・約500m以内のときは、距離に応じて『300m／200m／100m／すぐ先』のいずれかで告知します。



〈道の駅〉

「道の駅告知」のON/OFFができます。
全国の道の駅が登録されていて、約1km(500m)手前になると、『(右／左方向) 1km(500m)先 道の駅です』とお知らせします。

道の駅 表示 ON	道の駅の告知画面を表示します。
道の駅 表示 OFF	道の駅の告知画面を表示しません。

道の駅 音 ON	道の駅のお知らせをします。
道の駅 音 OFF	道の駅のお知らせをしません。



〈ハイウェイラジオ〉

「ハイウェイラジオ受信エリア告知」のON/OFFができます。
全国のハイウェイラジオ受信エリアが登録されていて、約100m手前になると、『高速道ハイウェイラジオ受信エリアです』とお知らせします。

ハイウェイラジオ 表示 ON	ハイウェイラジオ受信エリアの告知画面を表示します。
ハイウェイラジオ 表示 OFF	ハイウェイラジオ受信エリアの告知画面を表示しません。

ハイウェイラジオ 音 ON	ハイウェイラジオ受信エリアのお知らせをします。
ハイウェイラジオ 音 OFF	ハイウェイラジオ受信エリアのお知らせをしません。



〈サービスエリア〉

「サービスエリア告知」のON/OFFができます。
全国の高速道サービスエリアが登録されていて、約1km(500m)手前になると『(右／左方向) 1km(500m)先高速道サービスエリアです』とお知らせします。

サービスエリア 表示 ON	サービスエリアの告知画面を表示します。
サービスエリア 表示 OFF	サービスエリアの告知画面を表示しません。

サービスエリア 音 ON	サービスエリアのお知らせをします。
サービスエリア 音 OFF	サービスエリアのお知らせをしません。

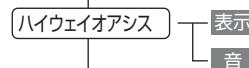


〈パーキングエリア〉

「パーキングエリア告知」のON/OFFができます。
全国の高速道パーキングエリアが登録されていて、約1km(500m)手前になると『(右／左方向) 1km(500m)先高速道パーキングエリアです』とお知らせします。

パーキングエリア 表示 ON	パーキングエリアの告知画面を表示します。
パーキングエリア 表示 OFF	パーキングエリアの告知画面を表示しません。

パーキングエリア 音 ON	パーキングエリアのお知らせをします。
パーキングエリア 音 OFF	パーキングエリアのお知らせをしません。



〈ハイウェイオアシス〉

「ハイウェイオアシス告知」のON/OFFができます。
全国の高速道ハイウェイオアシスが登録されていて、約1km(500m)手前になると『(右／左方向) 1km(500m)先高速道ハイウェイオアシスです』とお知らせします。

ハイウェイオアシス 表示 ON	ハイウェイオアシスの告知画面を表示します。
ハイウェイオアシス 表示 OFF	ハイウェイオアシスの告知画面を表示しません。

ハイウェイオアシス 音 ON	ハイウェイオアシスのお知らせをします。
ハイウェイオアシス 音 OFF	ハイウェイオアシスのお知らせをしません。

駐車場 — 表示

〈駐車場〉

「有料駐車場表示」のON/OFFができます。
違法駐車取締り活動ガイドラインの最重点地域内に登録されている有料駐車場ポイントを表示します。

駐車場 表示 ON	駐車場の告知画面を表示します。
駐車場 表示 OFF	駐車場の告知画面を表示しません。

制限速度超過告知 — 音

〈制限速度超過告知〉

オービス制限速度告知、直前速度の告知、制限速度切替告知時に制限速度を超えて走行している場合、各告知に続けて『速度超過です』とお知らせします。

制限速度超過告知 音 ON	制限速度を越えての走行時に速度超過をお知らせします。
制限速度超過告知 音 OFF	速度超過をお知らせしません。

- 制限速度を超過している場合は『速度超過です』とお知らせします。
- 普通自動車の制限速度に対しての速度超過をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承願います。状況に応じた規制速度で走行してください。
- 走行速度は、GPSの測位状況により実際の速度と異なる場合がありますので、あらかじめご了承願います。

通過告知 — 音

〈通過告知〉

「オービス通過告知」のON/OFFができます。
オービスの撮影ポイントやマイエリアの通過をお知らせします。『…通過します』

通過告知 音 ON	オービスやマイエリアの通過をお知らせします。
通過告知 音 OFF	オービスやマイエリアの通過をお知らせしません。

- GPSの測位状況により、実際のオービスの直下ではなく、通過前や通過後に告知される場合があります。
- トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスは、通過告知されません。

制限速度切替告知 — 音

〈制限速度切替告知〉

「高速道制限速度切替ポイント告知」のON/OFFができます。
高速道路における制限速度を高速道への進入ポイントやパーキングエリアなどの出口ポイント、高速道切り替えポイントでお知らせします。
『高速道制限速度は〇〇です』

制限速度切替告知 音 ON	高速道路における制限速度切替ポイントのお知らせをします。
制限速度切替告知 音 OFF	高速道路における制限速度切替ポイントのお知らせをしません。

- 制限速度は『40キロ／50キロ／60キロ／70キロ／80キロ／90キロ／100キロ』のいずれかで告知します。
- 普通自動車に対する制限速度をお知らせします。事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承願います。状況に応じた規制速度で走行してください。

通過速度告知 — 音

〈通過速度告知〉

「オービス通過速度告知」のON/OFFができます。
オービス通過時の走行速度をボイスで告知します。
『走行速度は〇〇です』

通過速度告知 音 ON	オービス通過時の走行速度をお知らせします。
通過速度告知 音 OFF	オービス通過時の走行速度をお知らせしません。

- 速度は『120キロ以上／120キロ以下／100キロ以下／80キロ以下／60キロ以下』のいずれかで告知します。
- 走行速度は、GPSの測位状況により実際の速度と異なる場合がありますので、あらかじめご了承願います。

制限速度告知 — 音

〈制限速度告知〉

約1km手前のオービス警報に続けて、道路の制限速度をお知らせします。
『1km先に高速道…』『制限速度は〇〇です』『速度超過です』

制限速度告知 音 ON	道路の制限速度をお知らせします。
制限速度告知 音 OFF	道路の制限速度をお知らせしません。

- 制限速度は『40キロ／50キロ／60キロ／70キロ／80キロ／90キロ／100キロ』のいずれかで告知します。
- 『スピード注意』のお知らせは、制限速度超過告知を「ON」に設定し、制限速度を超えて走行時ののみ告知します。
- 普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承願います。状況に応じた規制速度で走行してください。

↓
カメラ位置告知 — 音

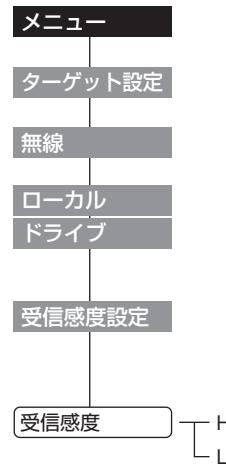
〈カメラ位置告知〉

「カメラ位置告知」のON/OFFができます。
 約500m手前のオービス警報に続いて、オービスのカメラ位置をお知らせします。
 『500m先…』『カメラは○○です』

カメラ位置告知 音 ON	オービスのカメラ位置をお知らせします。
カメラ位置告知 音 OFF	オービスのカメラ位置をお知らせしません。

- ・カメラ位置は「右側」「左側」「正面」のいずれかで告知します。

「ローカル」「ドライブ」における無線機能の各項目を設定できます。
 ※詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(● 52ページ)をご覧ください。



[メニュー]にタッチする

[ターゲット設定]にタッチする

[無線]にタッチする

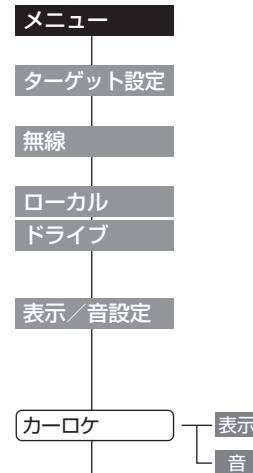
「ローカル」または「ドライブ」を選択する

- ・ローカルでご使用の場合はローカルの設定、ドライブでご使用の場合はドライブの設定にタッチしてください。

[受信感度設定]にタッチする

〈受信感度〉

無線受信感度を「HI」「LO」の2段階で切替えることができます。
 • オールONでご使用の場合は、「HI」固定で設定変更できません。



[メニュー]にタッチする

[ターゲット設定]にタッチする

[無線]にタッチする

「ローカル」または「ドライブ」を選択する

- ローカルでご使用の場合はローカルの設定、ドライブでご使用の場合はドライブの設定にタッチしてください。

[表示／音設定]にタッチする

〈カーロケ無線〉

カーロケーターシステムとは、「無線自動車動態表示システム」のことです。通信指令本部が移動局（パトカー等）の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。

カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、407.7MHz帯の周波数でデータ伝送していますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。



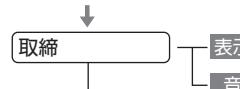
カーロケ無線 表示 ON カーロケ無線受信時、警報画面を表示します。

カーロケ無線 表示 OFF カーロケ無線を受信しても警報画面を表示しません。

カーロケ無線 音 ON カーロケ無線の受信をお知らせします。

カーロケ無線 音 OFF カーロケ無線を受信してもお知らせしません。

- カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合がありますので、カーロケ無線を受信できないことがあります。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信できる地域であっても、新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報ができません。
- 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と受信のお知らせがズレる場合があります。

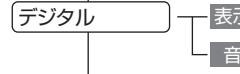


〈取締無線〉

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いた無線で連絡が行われることがあります。

取締無線 表示 ON	取締無線受信時、警報画面を表示します。
取締無線 表示 OFF	取締無線を受信しても警報画面を表示しません。
取締無線 音 ON	取締無線の受信をお知らせします。
取締無線 音 OFF	取締無線を受信してもお知らせしません。

- 取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を用いた無線の他に、有線方式などもあります、受信自体ができない場合もあります。

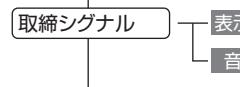


〈デジタル無線〉

デジタル無線とは、各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159～160MHz帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。

カーロケ受信機能と同じように、事前に察知することにより、緊急車両の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。

デジタル無線 表示 ON	デジタル無線受信時、警報画面を表示します。
デジタル無線 表示 OFF	デジタル無線を受信しても警報画面を表示しません。
デジタル無線 音 ON	デジタル無線の受信をお知らせします。
デジタル無線 音 OFF	デジタル無線を受信してもお知らせしません。



〈取締シグナル〉

一定時間内にカーロケ無線と取締無線を受信すると、「取締注意」として、表示と音声でお知らせします。

取締シグナル 表示 ON	一定時間内にカーロケ無線と取締無線を受信すると警報画面を表示します。
取締シグナル 表示 OFF	受信しても警報画面を表示しません。

取締シグナル 音 ON	一定時間内にカーロケ無線と取締無線を受信するとお知らせします。
取締シグナル 音 OFF	一定時間内にカーロケ無線と取締無線を受信してもお知らせしません。

検問シグナル

〈検問シグナル〉

一定時間内にカーロケ無線とデジタル無線を受信すると、『検問注意』として、表示と音声でお知らせします。

検問シグナル 表示 ON	一定時間内にカーロケ無線とデジタル無線を受信すると警報画面を表示します。
検問シグナル 表示 OFF	受信しても警報画面を表示しません。

検問シグナル 音 ON	一定時間内にカーロケ無線とデジタル無線を受信するとお知らせします。
検問シグナル 音 OFF	一定時間内にカーロケ無線と取締無線を受信してもお知らせしません。

特小

〈特小無線〉

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、取締無線(350.1MHz)の他に、特定小電力無線が用いられる場合があります。

特小無線 表示 ON	特小無線を受信すると警報画面を表示します。
特小無線 表示 OFF	特小無線を受信しても警報画面を表示しません。

特小無線 音 ON	特小無線を受信するとお知らせします。
特小無線 音 OFF	特小無線を受信してもお知らせしません。

- 取締り現場の連絡用として使われていない場合もありますので、ご了承ください。

警察

〈警察電話〉

移動警察電話(移動警電)ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。

警察電話 表示 ON	警察電話受信時、警報画面を表示します。
警察電話 表示 OFF	警察電話を受信しても警報画面を表示しません。

警察電話 音 ON	警察電話の受信をお知らせします。
警察電話 音 OFF	警察電話を受信してもお知らせしません。

警察活動

〈警察活動無線〉

主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。

警察活動無線 表示 ON	警察活動無線を受信すると警報画面を表示します。
警察活動無線 表示 OFF	警察活動無線を受信しても警報画面を表示しません。

警察活動無線 音 ON	警察活動無線を受信するとお知らせします。
警察活動無線 音 OFF	警察活動無線を受信してもお知らせしません。

署活系

〈署活系無線〉

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線が署活系無線です。

署活系無線 表示 ON	署活系無線を受信すると警報画面を表示します。
署活系無線 表示 OFF	署活系無線を受信しても警報画面を表示しません。

署活系無線 音 ON	署活系無線を受信するとお知らせします。
署活系無線 音 OFF	署活系無線を受信してもお知らせしません。

ヘリテレ

〈ヘリテレ無線〉

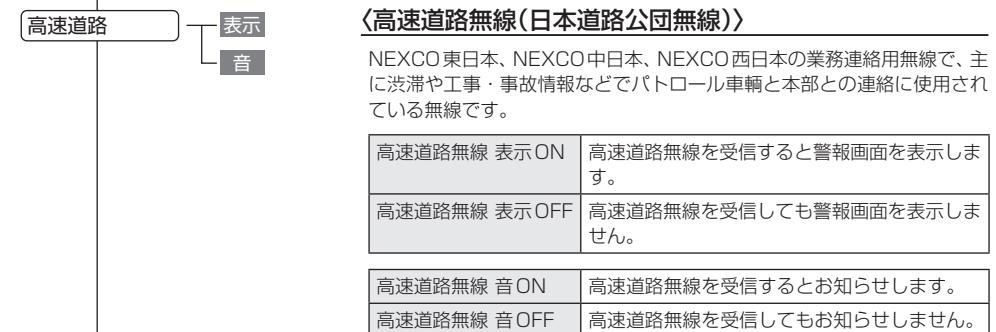
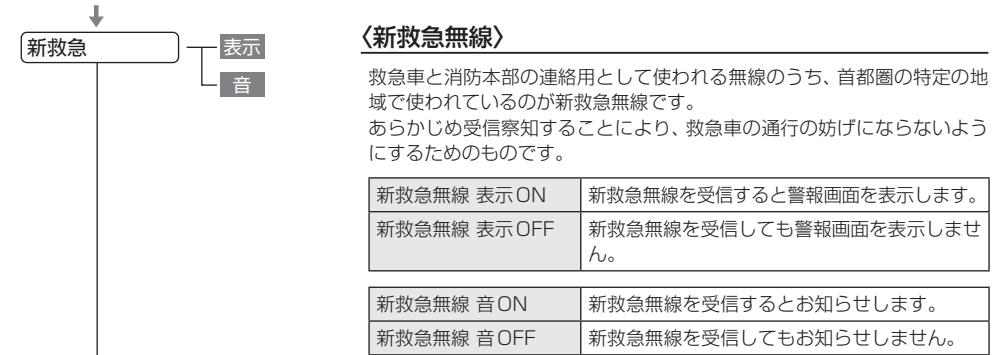
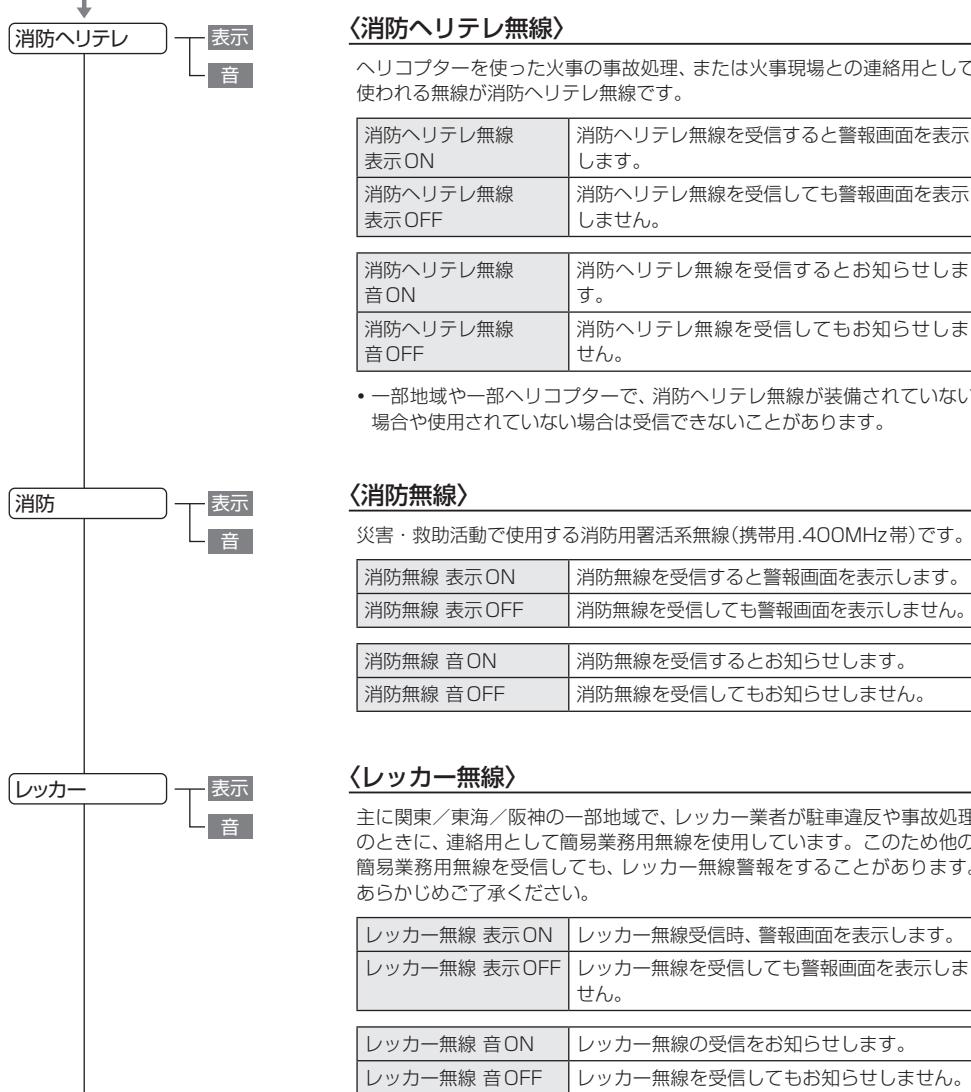
「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で、ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使われる無線がヘリテレ無線です。

ヘリテレ無線 表示 ON	ヘリテレ無線受信時、警報画面を表示します。
ヘリテレ無線 表示 OFF	ヘリテレ無線を受信しても警報画面を表示しません。

ヘリテレ無線 音 ON	ヘリテレ無線の受信をお知らせします。
ヘリテレ無線 音 OFF	ヘリテレ無線を受信してもお知らせしません。

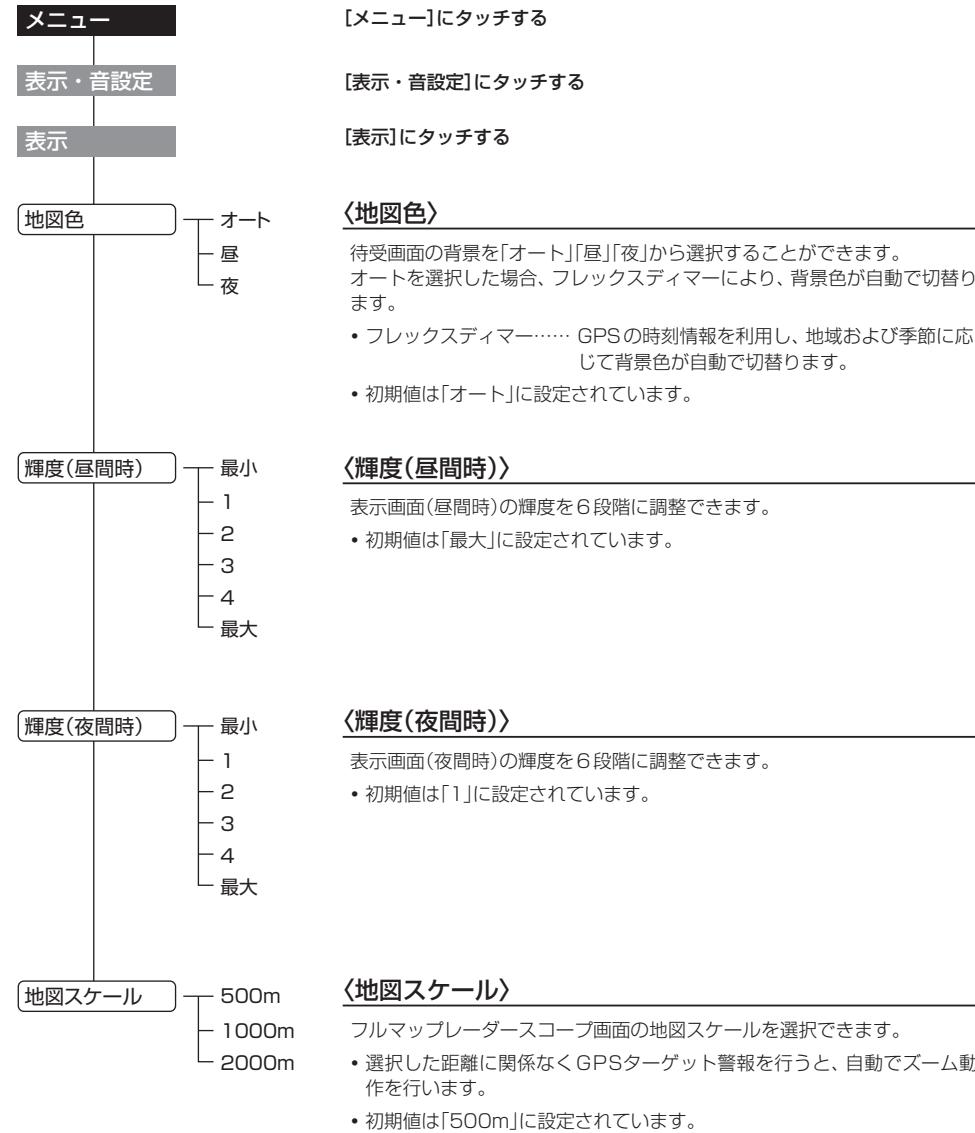
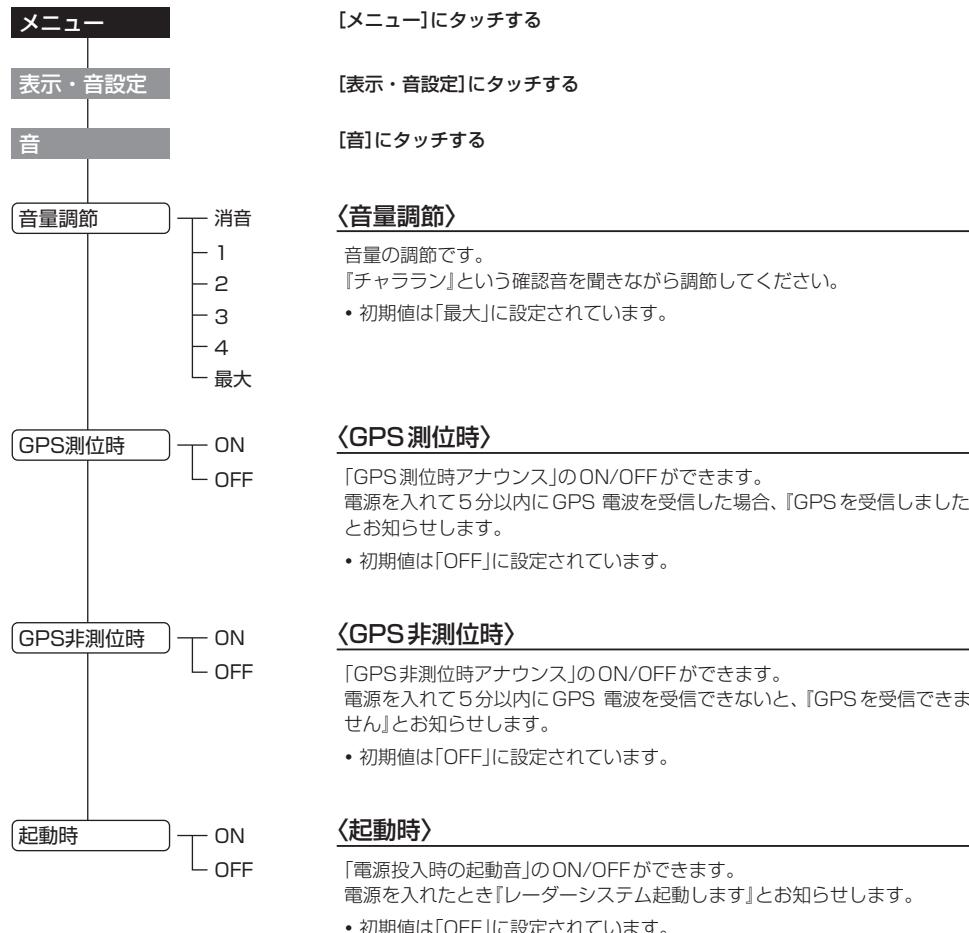
- 一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

「無線」の設定項目について



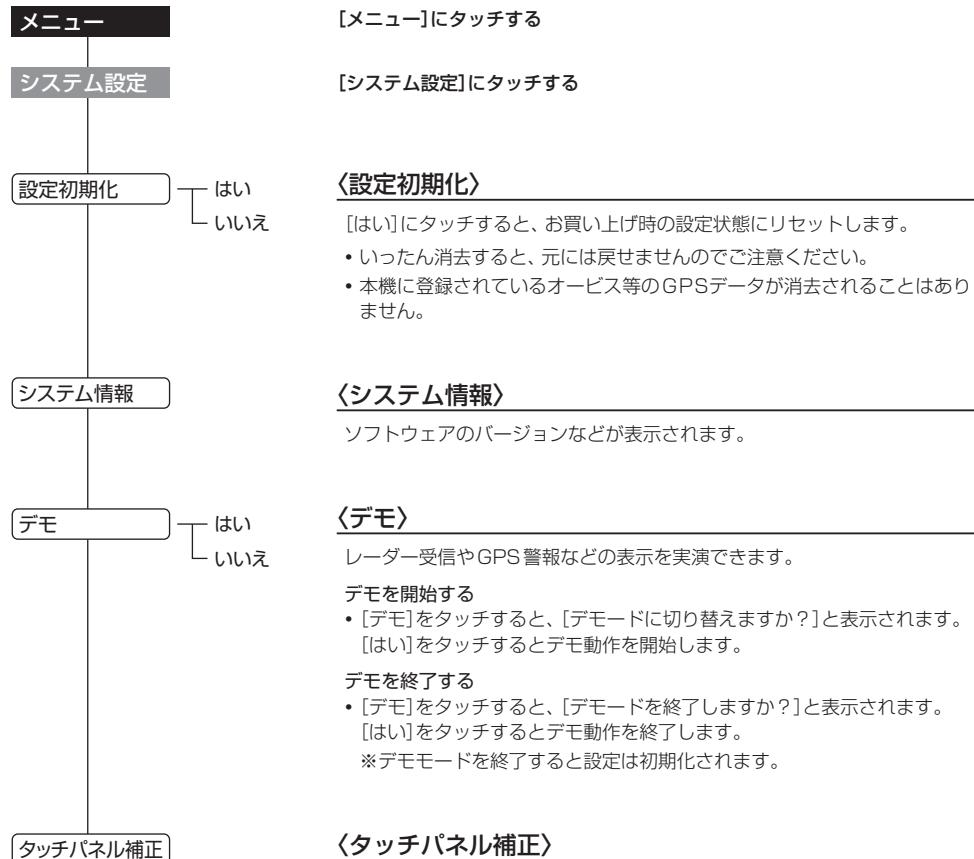
「表示・音」の設定項目について

※詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(☞ 52ページ)をご覧ください。



「システム設定」の設定項目と「GPS測位状況」

※詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(☞ 52ページ)をご覧ください。

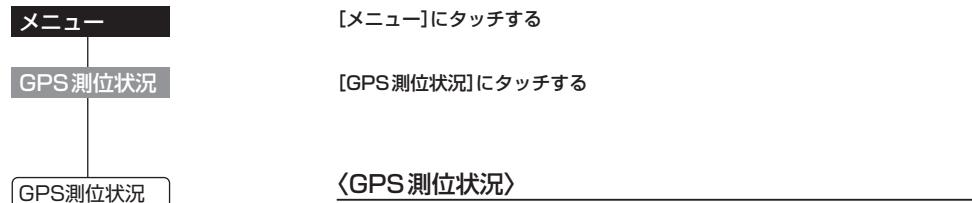


〔タッチパネル補正〕

画面をタッチしたときの反応が悪い場合やズレがある場合、次の手順でタッチパネルの補正を行ってください。

1. [メニュー]→[システム設定]の順にタッチし、[タッチパネル補正]をタッチします。
2. [タッチパネル補正]にタッチすると、『+を押してください。』と表示されます。画面に表示される+にタッチしてください。
3. 『再度確認のため+を押してください。』と表示されますので、画面の+をタッチします。
4. 補正が完了すると、『完了 画面を押してください。』が表示され、画面にタッチすると設定画面に戻ります。

※途中で『エラーです。最初からやり直してください。』のメッセージが出た場合は、もう一度やり直してください。



GPS測位状況は、GPS衛星の衛星数、衛星ナンバー、受信レベルを表示します。



**ity.クラブ
年会費プラン II**

GPSデータ更新

[SDカードダイレクト方式]

年会費 ¥5,250(税込) 入会金 ¥2,100(税込)

パソコンで、GPSデータ更新ができます。

更新のためにレーダー探知機を預けずに済むので、毎日お使いの方にも安心です。

GPSデータを更新しよう！

ity.クラブの専用サイトにアクセスし、GPSデータをダウンロード、付属のmicroSDカードに保存します。

ご注意

- 付属のmicroSDカードは、ZF910si専用です。他の機器には使用しないでください。
- 他のmicroSDカードを本体に挿入しても動作しません。

● 更新できるGPSデータは・・・

データ名称	データの内容
オービスデータ	ループコイル、LHシステム、新Hシステム、レーダー式オービス、トンネル出口ターゲット、トンネル内オービス、Nシステム、交通監視システム、オービスカメラ位置、オービス制限速度、検問エリア、取締エリア
コンテンツデータ①	警察署、交差点監視ポイント、事故多発エリア、道の駅、信号無視抑止システム、サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシス、ハイウェイラジオ受信エリア
コンテンツデータ②	高速道制限速度切替ポイント
コンテンツデータ③	駐禁監視エリア(最重点地域、重点地域)、駐車場(駐禁最重点エリア内)

お預かりの更新サービス(送料別・税込¥5,250)をご要望される場合は、最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

※表示される地図データの更新はできません。

お申し込み方法

- パソコンで <http://yupiteru.co.jp/ityclub/index.html>
- FOMAで <http://www.yupiteru.co.jp/i/> に接続して、手順に従ってお申し込みしてください。

**お支払い方法****■ クレジットカード**

取り扱いカード:JCB、MASTER、UFJ、VISA、NICOS、AMEX

※メールにてご案内となります。

※お客様にはメールの案内に従ってお支払いをしていただきます。

■ コンビニエンスストア

利用可能なコンビニ:セブンイレブン、サークルKサンクス、ローソン、ファミリーマート、セイコーマート

※メールにてご案内となります。

■ 銀行振込(ネットバンク以外)

※振込手数料はお客様のご負担になります。

※お支払いにつきましてはお申し込み確認後、メールにてご案内を差し上げます。

■ ネットバンク

ご利用可能なネットバンク:ジャパンネット銀行、イーバンク銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJダイレクト

※メールにてご案内となります。

※振込手数料はお客様のご負担になります。

料金**年会費プランII(SDカードダイレクト方式)**

初 年 度 入会金 2,100円(税込) + 年会費 5,250円(税込) 合計 7,350円(税込)

2年目以降 年会費 5,250円(税込) 2契約目以降 年会費 5,250円(税込)

※ご登録レーダー探知機は、一契約につき一台の登録となります。

ity. クラブ年会費プランII申込み問い合わせ
 株式会社ユピテル ity. クラブ窓口
 受付時間 10:00～18:00月曜日～金曜日
 (祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

TEL.054-283-5792
 e-mail:ity@yupiteru.co.jp
 ity.クラブホームページアドレス
<http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html>

ダウンロードする

準備する

- インターネットが利用できる環境のパソコン
下記以外のOSについての動作は保証されません。

【対応OS】

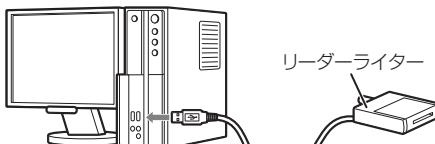
- Microsoft Windows 2000
 - Microsoft Windows XP
 - Microsoft Windows Vista
- ※64bit版は除きます。

- 市販のSDカードまたはmicroSDカード対応のリーダーライター

- 2GB対応のリーダーライターをご用意ください。
- SDカードリーダーライターやパソコンのSDメモリーカードスロットを使用する場合は、SDカード変換アダプターが必要となります。

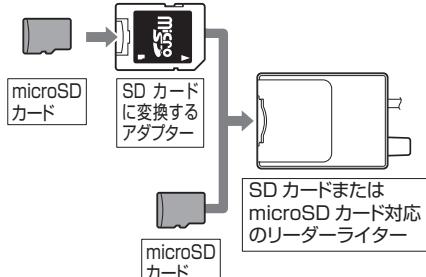
パソコンと付属のmicroSDカードを接続する

- ① リーダーライターをパソコンに接続する。



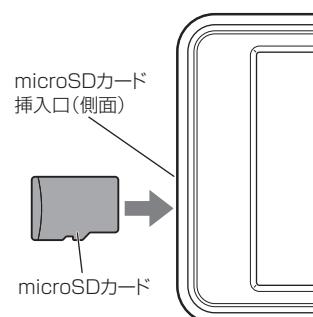
- ② 付属のmicroSDカードをリーダーライターに挿入する。

- SDカードリーダーライターや、パソコンのSDメモリーカードスロットを使用する場合は、SDカード変換アダプターを取り付けたあと、挿入してください。



ダウンロードする

- ① ity. クラブの専用サイト(<http://www.yupiteru-ity.com/pc/>)にアクセスする。
- ② ID・パスワードを入力し、「ログイン」を選択する。
• ID・パスワードは ity. クラブ入会後に連絡されます。
- ③ 「ダウンロードデータ選択へ」を選択する。
- ④ 登録機種を確認する。
• 登録機種がご使用のレーダー探知機と異なる場合は、お手数ですが ity. クラブ窓口(☞ 87ページ)までご連絡ください。
- ⑤ 更新データ(オービスデータやコンテンツデータ)を選択し、ダウンロードする。
• 更新データは、複数同時にダウンロードできません。それぞれ1回ごとに選択し、ダウンロードしてください。
- ⑥ 更新データを付属のmicroSDカードに保存する。
- ⑦ これで更新は完了です。付属のmicroSDカードをZF910si本体に挿入してご使用ください。



機能／特徴

● 今すぐ地図表示サービス

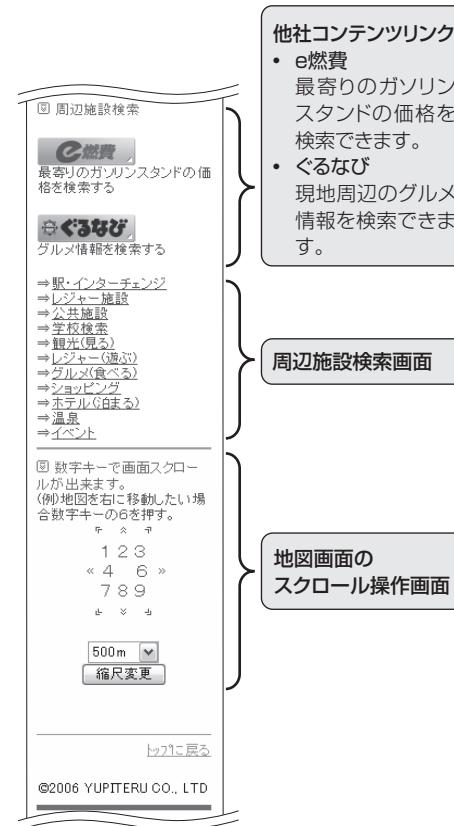
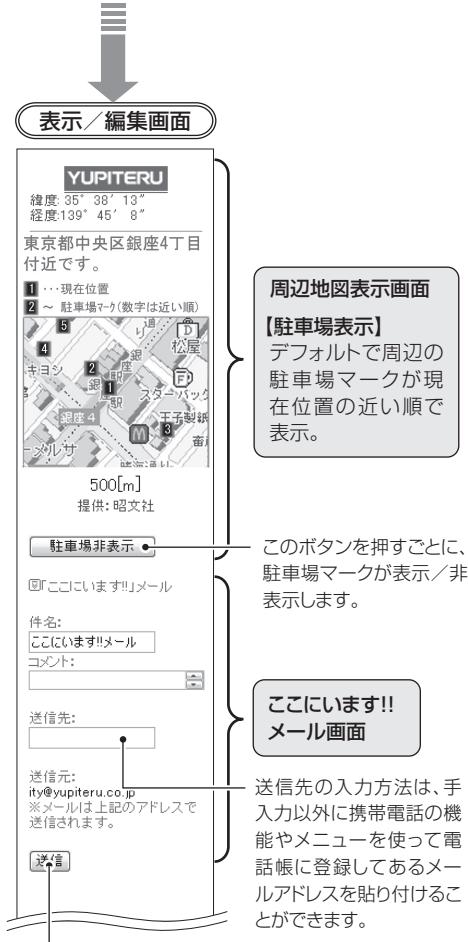
- レーダー探知機に表示させたQRコードをバーコードリーダー機能付き携帯電話で読み取ると、携帯電話に周辺の地図や観光・レジャー・グルメ・ホテル・温泉などのエンターテイメント情報を表示します。
また、周辺の駐車場も一覧表示。「e燃費」「ぐるなび」にもリンク！
- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
 - バーコードリーダー機能付き携帯電話で、インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
 - 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

● 地図閲覧サービス

- 携帯電話やパソコンで専用サイトにアクセスし、緯度・経度や郵便番号、住所を入力すると周辺の地図や観光・レジャー・グルメ・ホテル・温泉などのエンターテイメント情報を表示します。
また、周辺の駐車場も一覧表示。「e燃費」「ぐるなび」にもリンク！
- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
 - インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
 - 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

今すぐ地図表示サービス

- ① 画面をタッチし、メニュー画面を表示させる。
- ②  をタッチしてQRコードを表示させる。
- ③ バーコードリーダー機能付携帯電話でQRコードを読み取り送信する。



地図閲覧サービス

携帯電話専用サイト

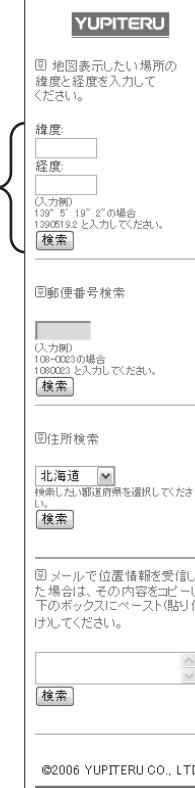
<http://www.yupiteru-itymap.com/i/>



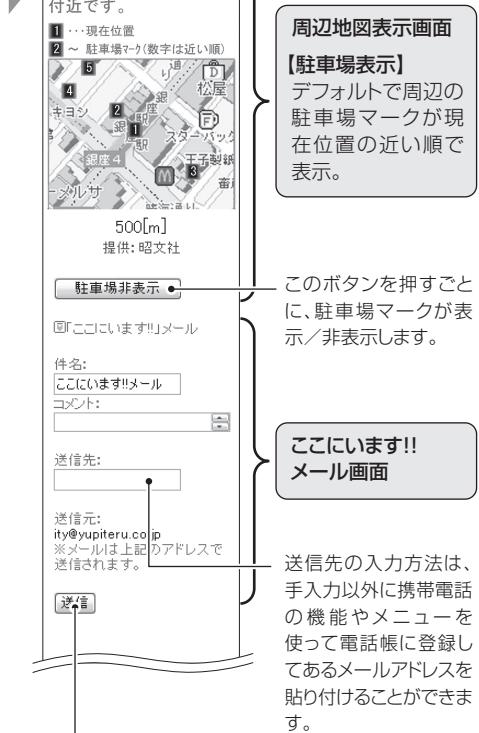
【緯度・経度について】

- レーダー探知機に緯度・経度を表示させることができます。
- 必ず、車を止めてから操作してください。
 - 画面をタッチし、メニュー画面を表示させ、 をタッチしてQRコードを表示させます。
 - 本体表示部に緯度(N)・経度(E)が表示されます。
 - 表示中は、移動しても緯度・経度表示は変わりません。
 - GPS非測位のときは、緯度・経度表示できません。
 - 戻るときは、「マップレーダー」をタッチしてください。

地図検索画面



表示／編集画面



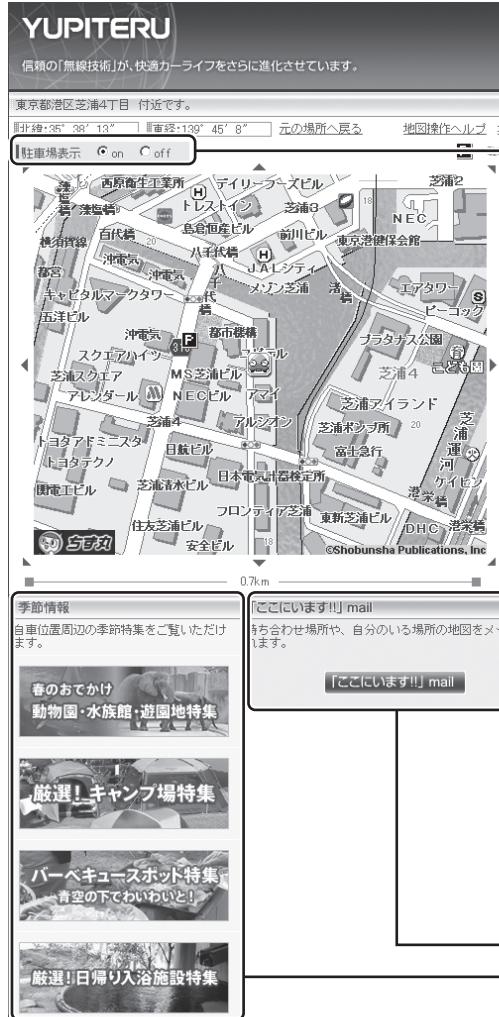
地図閲覧サービス

PC専用サイト

<http://www.yupiteru-itymap.com/pc/>



表示画面



●緯度経度入力検索

地図表示したい場所の緯度と経度を入力して表示ボタンをクリックします。
(入力例) 139°5'19.2秒の場合
1390519.2と入力する。

●住所／郵便番号検索

周辺の駐車場マークを表示/非表示できます。

●他社コンテンツリンク

e燃費
最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。
ぐるなび
現在地周辺のグルメ情報を検索できます。

●ユピテル新製品紹介バナー

クリックすると、ユピテルホームページの製品専用コーナーに移ります。

●「ここにいます!!」mail

表示地図を送り先の携帯電話やパソコンにメールで送ることができます。

●季節特集

年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

●周辺施設検索

- 周辺範囲(1km/3km/5km)を選択して検索項目をクリックします。
- 検索施設を選択すると施設のマークが表示されます。

<施設内容>

- 駅・インターチェンジ
 - レジャー施設
寺社/スタジアム/競馬場等
 - 公共施設
官公署等
 - 学校
 - 病院
 - 銀行
 - 観光(見る)
文化施設/史跡等
 - レジャー(遊ぶ)
アミューズメント/遊園地/キャンプ場等
 - グルメ(食べる)
レストラン/食堂/ラーメン屋/ソバ屋等
 - ショッピング
 - 複合ショッピング施設
 - ホテル(泊まる)
ホテル/旅館/民宿等
 - サービス
 - 温泉
日帰り入浴温泉
 - イベント
カーニバル/祭り/催し物会場等
- <ロードサイドデータ>
- ロードサイド郊外店
ファミリーレストラン/ファーストフード/コンビニ/スーパー/ホームセンター/ドラッグストア等

<特集内容>

- 春……花見名所
- 夏……海水浴/キャンプ場/花火大会
- 秋……紅葉名所/秋の味覚狩り
- 冬……イルミネーション/初詣

取締りのミニ知識

本機と、取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。

スピード違反の取締り方法

大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出す る方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。

・現在、スピード違反の取締りには、この方法が多く採用されています。この方法は、歴史も古く、種類、台数が多いことから、今後も取締りの主流であると思われます。



2. 距離と時間で算出する方法 (リープコイル式・LHシステム)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。

測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

・この方式は取締りレーダー波を発射しておりませんので、従来のレーダー受信機能では、検知できませんが、GPS測位機能により、警報することができます。

3. 追走して測定する方法 (追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

・本機は取締りレーダー波を発射しているものについては前方受信します。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

定置式

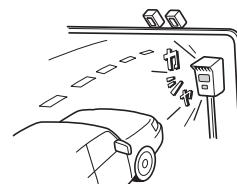
人が測定装置を道路際に設置しています。

取締りレーダー波は、直進性が強いため、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



自動速度取締り機 (新Hシステム、レーダー式オービス)

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



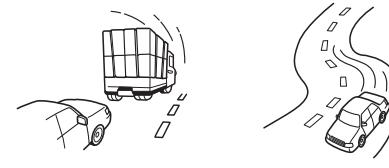
移動式

測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくことがあります。

- 前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。
- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。



[前に走行中の車がある場合]



[コーナー]



[下り坂]

電波式の自動ドアや、信号機の近くに設置されている車両通過計測機などは、取締りレーダー波と同じ電波を使用しているため、反応するのは避けられません。「いつも鳴るから」と安心せずに注意してください。

●電源電圧	: DC 12 V(マイナスアース車専用)	●外形寸法・重量・他:
●消費電流	: 待機時: 200mA以下 (UHF/VHF部 OFF時) 最大 : 300mA以下	[表示部] 外形寸法 : 93(W)×50(H)×13(D)mm 重量 : 115g(接続コード含む)
●受信方式	: [GPS部] 16チャンネル/パラレル受信方式 [レーダー部] スイープオシレーター式ダブル スーパーへテロダイン方式	[アンテナ] 外形寸法 : 66(W)×23(H)×51(D)mm 重量 : 121g(接続コード含む)
●表示部	: TFT液晶ディスプレイ	[ジャンクションユニット]
●受信周波数	: [GPS部] 1.6GHz帯 [レーダー部] Xバンド/Kバンド [UHF部] 336~470MHz帯 [VHF部] 154~163MHz帯	外形寸法 : 42(W)×12(H)×38(D)mm 重量 : 13g
●動作温度範囲	: -20°C~+85°C (GPS部: -20°C~+80°C) (UHF/VHF部: -10°C~+60°C)	[スピーカー] 定格インピーダンス : 8 Ω 最大入力 : 1W 外形寸法 : 53mm(直径)×19(H)mm 重量 : 36g(接続コード含む) プラグ形状 : ⌀ 3.5mm 2極ミニプラグ

故障かな?と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症 状	チェック項目
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> シガープラグコードの電源スイッチがONになっていますか。 シガープラグコードが外れていませんか。 シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。シガープラグを2、3回左右にひねりながら差し込み直してください。 シガープラグ内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。
エンジンを止めて、イグニッションキーを抜いても電源が切れない	<ul style="list-style-type: none"> シガーライターソケットの電源が、エンジンの始動/停止と連動して入/切しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、シガープラグの電源スイッチで電源を切ってください。
反応しない レーダー警報しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源が入っていましたか。液晶表示を確認してください。 取締りレーダー波が発射されていましたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 取締りが「レーダー方式」で行われていましたか。 マイキャンセル登録したエリアではありませんでしたか。 インテリジェントキャンセルされていませんか。キャンセル中は液晶表示で表示します。 AAC/ASSがONで、時速30km以下のときは警報しません。 「消音」になっていませんか。音量を調節してください。
マップ表示しない	<ul style="list-style-type: none"> microSDカードが入ってますか、または入れ直してください。
GPS警報しない	<ul style="list-style-type: none"> GPS測位していましたか。 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。
取締りもしていないのに警報機能が働く	<ul style="list-style-type: none"> 取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。 —取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器— 電波式の自動ドア、防犯センサー／信号機の近くに設置されている車両通過計測機／NTTのマイクロウェーブ通信回線の一部／気象用レーダー、航空レーダーの一部／他のレーダー探知機の一部 まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。
警報の途中で警報音が小さくなる	<ul style="list-style-type: none"> レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。

* この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

症 状	チェック項目
ひんぱんに無線警報する	<ul style="list-style-type: none">放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディオなどから強い電波が放射している場合があります。
取締り現場なのに350.1MHzを受信しない	<ul style="list-style-type: none">「取締無線」を「ON」に設定していましたか。取締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には350.1MHzの電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。
Nシステム告知しない	<ul style="list-style-type: none">「Nシステム」の設定は「ON」になっていましたか。GPS測位していましたか。新設のNシステムなどで、未登録の場合は、告知されません。
誤警報がキャンセルされない	<ul style="list-style-type: none">「キャンセル」の設定は「ON」になっていましたか。GPS測位していましたか。Hシステムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。取締エリア、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。